

平成 28 年度 病院事業決算状況

都道府県名 兵庫県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ						
-	尼崎総合医療センター	2	神戸市	西市民病院	20	神河町	公立神崎総合病院	38
-	西宮病院	3	明石市	市民病院	21	香美町	公立香住病院	39
-	加古川医療センター	4	西宮市	中央病院	22	新温泉町	浜坂病院	40
-	淡路医療センター	5	芦屋市	芦屋病院	23	公立豊岡病院組合	公立豊岡病院	41
-	光風病院	6	伊丹市	伊丹病院	24	公立豊岡病院組合	公立豊岡病院日高医療センター	42
-	柏原病院	7	相生市	相生市民病院	25	公立豊岡病院組合	公立豊岡病院出石医療センター	43
-	こども病院	8	加古川市	加古川西市民病院	26	公立豊岡病院組合	公立朝来梁瀬医療センター	44
-	がんセンター	9	加古川市	加古川東市民病院	27	公立豊岡病院組合	公立朝来和田山医療センター	45
-	姫路循環器病センター	10	赤穂市	赤穂市民病院	28	公立豊岡病院組合	公立朝来医療センター	46
-	粒子線医療センター	11	西脇市	西脇病院	29	公立八鹿病院組合	公立八鹿病院	47
-	災害医療センター	12	宝塚市	市立病院	30	公立八鹿病院組合	公立村岡病院	48
-	リハビリテーション中央病院	13	高砂市	高砂市民病院	31	北播磨総合医療センター 企業団	北播磨総合医療センター	49
-	リハビリテーション西播磨病院	14	川西市	川西病院	32			
-	尼崎・塚口統合新病院	15	三田市	三田市民病院	33			
-	こども病院建替整備	16	加西市	加西病院	34			
-	柏原病院建替事業	17	宍粟市	公立宍粟総合病院	35			
-	神戸陽子線センター	18	加東市	加東市民病院	36			
神戸市	中央市民病院	19	たつの市	たつの市民病院	37			

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	兵庫県
	市町村・組合名	
	病院名	尼崎総合医療センター

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	77,378 m ²	指定病院の状況	救臨が感災地
診療科数	42	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	714	97.4	89.3	95.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	8	78.7	-	-
感染症	8	-	-	-
計	730	96.2	87.3	93.6
平均在院日数(一般病床のみ)		10.3	10.5	12.2

設立団体の状況		
人口(人)	5,534,800	
決算規模(千円)	1,922,360,024	
標準財政規模(千円)	1,097,045,253	
財政力指数	0.63363	
経常収支比率(%)	96.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	16.1
	将来負担比率(%)	324.7

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	32,636,615			
1 経常収益	32,612,888			
(1) 医業収益	28,839,741			
入院収益	20,824,239			
外来収益	7,115,965			
診療収入計	27,940,204			
その他医業収益	899,537			
(うち他会計負担金)	380,482			
(2) 医業外収益	3,773,147			
(うち国・都道府県補助金)	31,518			
(うち他会計補助・負担金)	2,437,527			
(うち長期前受金戻入)	991,963			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	23,727			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	33,690,508			
2 経常費用	33,251,768			
(1) 医業費用	31,947,687			
職員給与費	16,477,895	57.1	56.1	50.8
材料費	8,734,461	30.3	23.9	27.3
(うち薬品費)	3,548,084	12.3	12.5	14.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	5,005,653	17.4	10.9	12.6
減価償却費	2,456,482	8.5	9.3	8.6
経費	4,122,514	14.3	23.1	20.7
(うち委託料)	2,311,034	8.0	11.1	11.4
研究研修費	154,349			
資産減耗費	1,986			
(2) 医業外費用	1,304,081			
(うち支払利息)	183,314	0.6	1.8	1.6
(3) 特別損失	438,740			
経常損益	-638,880			
純損益	-1,053,893			
累積欠損金	-			
経常収支比率	98.1		97.9	99.3
医業収支比率	90.3		88.4	92.4
他会計繰入金対経常収益比率	8.6		12.3	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	9.8		14.4	10.6
他会計繰入金対総収益比率	8.6		12.4	9.3
実質収益対経常費用比率	89.6		85.8	90.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	162,688,598
1 固定資産	142,933,524
(1) 有形固定資産	134,719,573
(2) 無形固定資産	183,709
(3) 投資その他の資産	8,030,242
2 流動資産	19,755,074
(1) 現金及び預金	865,756
(2) 未収金及び未収収益	18,454,965
(3) 貸倒引当金()	135,006
(4) 貯蔵品	453,568
3 繰延資産	-
負債合計	160,954,953
1 固定負債	122,579,186
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	107,281,727
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	5,426,588
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	8,370,871
(7) リース債務	-
2 流動負債	27,749,379
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,873,698
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	107,979
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,653,000
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	3,000,000
(8) 未払金及び未払費用	11,559,738
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	10,626,388
(1) 長期前受金	10,626,388
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	1,733,645
1 資本金	22,150,434
2 剰余金	-20,416,789
(1) 資本剰余金	4,841,921
(2) 利益剰余金	-25,258,710
負債・資本合計	162,688,598
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	89.1
修正医業収支金額(千円)	28,459,259

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,790,869	2,818,009
資本勘定繰入	356,029	7,542
計	3,146,898	2,825,551

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	24.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	兵庫県
				市町村・組合名	
				病院名	西宮病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	28,578 m ²	指定病院の状況	救臨が 災地 輪		
診療科数	25	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	400	84.2	84.9	81.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	400	84.2	84.9	81.9
平均在院日数（一般病床のみ）		10.0	9.8	9.9

設立団体の状況		
人口（人）	5,534,800	
決算規模（千円）	1,922,360,024	
標準財政規模（千円）	1,097,045,253	
財政力指数	0.63363	
経常収支比率（%）	96.7	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	16.1
	将来負担比率（%）	324.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	92.2
修正医業収支金額（千円）	10,388,493

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,012,224			
1 経常収益	12,003,170			
(1) 医業収益	10,806,628			
入院収益	7,464,508			
外来収益	2,670,784			
診療収入計	10,135,292			
その他医業収益	671,336			
(うち他会計負担金)	418,135			
(2) 医業外収益	1,196,542			
(うち国・都道府県補助金)	13,758			
(うち他会計補助・負担金)	769,031			
(うち長期前受金戻入)	315,800			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	9,054			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,757,652			
2 経常費用	11,739,258			
(1) 医業費用	11,268,599			
職員給与費	6,311,596	58.4	56.1	55.3
材料費	2,571,435	23.8	23.9	25.4
(うち薬品費)	1,319,178	12.2	12.5	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,171,463	10.8	10.9	12.0
減価償却費	624,580	5.8	9.3	8.9
経費	1,699,646	15.7	23.1	19.4
(うち委託料)	739,311	6.8	11.1	9.2
研究研修費	50,664			
資産減耗費	10,678			
(2) 医業外費用	470,659			
(うち支払利息)	130,110	1.2	1.8	1.7
(3) 特別損失	18,394			
損益				
経常損益	263,912			
純損益	254,572			
累積欠損金	3,142,039			
経常収支比率	102.2		97.9	98.4
医業収支比率	95.9		88.4	91.3
他会計繰入金対経常収益比率	9.9		12.3	10.3
他会計繰入金対医業収益比率	11.0		14.4	11.7
他会計繰入金対総収益比率	9.9		12.4	10.5
実質収益対経常費用比率	92.1		85.8	88.2

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	162,688,598
1 固定資産	142,933,524
(1) 有形固定資産	134,719,573
(2) 無形固定資産	183,709
(3) 投資その他の資産	8,030,242
2 流動資産	19,755,074
(1) 現金及び預金	865,756
(2) 未収金及び未収収益	18,454,965
(3) 貸倒引当金（ ）	135,006
(4) 貯蔵品	453,568
3 繰延資産	-
負債合計	160,954,953
1 固定負債	122,579,186
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	107,281,727
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	5,426,588
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	8,370,871
(7) リース債務	-
2 流動負債	27,749,379
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,873,698
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	107,979
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,653,000
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	3,000,000
(8) 未払金及び未払費用	11,559,738
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	10,626,388
(1) 長期前受金	10,626,388
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	-
資本合計	1,733,645
1 資本金	22,150,434
2 剰余金	-20,416,789
(1) 資本剰余金	4,841,921
(2) 利益剰余金	-25,258,710
負債・資本合計	162,688,598
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,180,093	1,187,166
資本勘定繰入	570,738	373,046
計	1,750,831	1,560,212

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	24.2
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)		都道府県名	兵庫県
		市町村・組合名	
		病院名	加古川医療センター
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I 訓カ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	35,072 m ²	指定病院の状況	救臨が感災地
診療科数	28	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	345	85.8	85.0	83.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	8	-	-	-
計	353	83.8	83.0	81.1
平均在院日数(一般病床のみ)		11.4	13.0	13.6

設立団体の状況		
人口(人)	5,534,800	
決算規模(千円)	1,922,360,024	
標準財政規模(千円)	1,097,045,253	
財政力指数	0.63363	
経常収支比率(%)	96.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	16.1
	将来負担比率(%)	324.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.8
修正医業収支金額(千円)	10,549,849

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,903,241			
1 経常収益	12,844,163			
(1) 医業収益	10,903,718			
入院収益	7,113,078			
外来収益	3,125,743			
診療収入計	10,238,821			
その他医業収益	664,897			
(うち他会計負担金)	353,869			
(2) 医業外収益	1,940,445			
(うち国・都道府県補助金)	236,381			
(うち他会計補助・負担金)	998,345			
(うち長期前受金戻入)	549,383			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	59,078			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,927,420			
2 経常費用	12,694,075			
(1) 医業費用	12,016,109			
職員給与費	6,173,360	56.6	56.1	56.5
材料費	2,998,026	27.5	23.9	24.1
(うち薬品費)	1,515,630	13.9	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,413,936	13.0	10.9	11.4
減価償却費	946,876	8.7	9.3	9.1
経費	1,858,049	17.0	23.1	21.6
(うち委託料)	1,074,070	9.9	11.1	10.6
研究研修費	35,682			
資産減耗費	4,116			
(2) 医業外費用	677,966			
(うち支払利息)	266,529	2.4	1.8	2.0
(3) 特別損失	233,345			
損益				
経常損益	150,088			
純損益	-24,179			
累積欠損金	10,513,111			
経常収支比率	101.2		97.9	96.7
医業収支比率	90.7		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	10.5		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	12.4		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	10.5		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	90.5		85.8	86.1

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	162,688,598
1 固定資産	142,933,524
(1) 有形固定資産	134,719,573
(2) 無形固定資産	183,709
(3) 投資その他の資産	8,030,242
2 流動資産	19,755,074
(1) 現金及び預金	865,756
(2) 未収金及び未収収益	18,454,965
(3) 貸倒引当金()	135,006
(4) 貯蔵品	453,568
3 繰延資産	-
負債合計	160,954,953
1 固定負債	122,579,186
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	107,281,727
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	5,426,588
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	8,370,871
(7) リース債務	-
2 流動負債	27,749,379
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,873,698
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	107,979
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,653,000
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	3,000,000
(8) 未払金及び未払費用	11,559,738
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	10,626,388
(1) 長期前受金	10,626,388
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	1,733,645
1 資本金	22,150,434
2 剰余金	-20,416,789
(1) 資本剰余金	4,841,921
(2) 利益剰余金	-25,258,710
負債・資本合計	162,688,598
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,344,786	1,352,214
資本勘定繰入	334,069	534,825
計	1,678,855	1,887,039

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	24.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)				都道府県名	兵庫県
				市町村・組合名	
				病院名	淡路医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	35,334 m ²	指定病院の状況	救臨が感へ災地		
診療科数	26	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	377	90.5	88.7	89.8
療養	-	-	-	-
結核	15	16.4	27.9	25.0
精神	45	62.7	48.7	62.6
感染症	4	0.3	-	-
計	441	84.3	81.8	84.0
平均在院日数(一般病床のみ)		9.9	13.0	11.2

設立団体の状況		
人口(人)	5,534,800	
決算規模(千円)	1,922,360,024	
標準財政規模(千円)	1,097,045,253	
財政力指数	0.63363	
経常収支比率(%)	96.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	16.1
	将来負担比率(%)	324.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	84.9
修正医業収支金額(千円)	10,737,474

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	13,068,159			
1 経常収益	13,067,330			
(1) 医業収益	11,122,860			
入院収益	8,006,421			
外来収益	2,528,339			
診療収入計	10,534,760			
その他医業収益	588,100			
(うち他会計負担金)	385,386			
(2) 医業外収益	1,944,470			
(うち国・都道府県補助金)	43,346			
(うち他会計補助・負担金)	1,156,859			
(うち長期前受金戻入)	651,677			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	829			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,295,225			
2 経常費用	13,292,862			
(1) 医業費用	12,647,922			
職員給与費	6,373,303	57.3	56.1	55.3
材料費	2,911,894	26.2	23.9	25.4
(うち薬品費)	1,033,866	9.3	12.5	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,796,788	16.2	10.9	12.0
減価償却費	1,107,282	10.0	9.3	8.9
経費	2,206,926	19.8	23.1	19.4
(うち委託料)	970,632	8.7	11.1	9.2
研究研修費	40,128			
資産減耗費	8,389			
(2) 医業外費用	644,940			
(うち支払利息)	216,769	1.9	1.8	1.7
(3) 特別損失	2,363			
損益				
経常損益	-225,532			
純損益	-227,066			
累積欠損金	2,069,507			
経常収支比率	98.3		97.9	98.4
医業収支比率	87.9		88.4	91.3
他会計繰入金対経常収益比率	11.8		12.3	10.3
他会計繰入金対医業収益比率	13.9		14.4	11.7
他会計繰入金対総収益比率	11.8		12.4	10.5
実質収益対経常費用比率	86.7		85.8	88.2

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	162,688,598
1 固定資産	142,933,524
(1) 有形固定資産	134,719,573
(2) 無形固定資産	183,709
(3) 投資その他の資産	8,030,242
2 流動資産	19,755,074
(1) 現金及び預金	865,756
(2) 未収金及び未収収益	18,454,965
(3) 貸倒引当金()	135,006
(4) 貯蔵品	453,568
3 繰延資産	-
負債合計	160,954,953
1 固定負債	122,579,186
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	107,281,727
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	5,426,588
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	8,370,871
(7) リース債務	-
2 流動負債	27,749,379
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,873,698
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	107,979
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,653,000
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	3,000,000
(8) 未払金及び未払費用	11,559,738
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	10,626,388
(1) 長期前受金	10,626,388
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	1,733,645
1 資本金	22,150,434
2 剰余金	-20,416,789
(1) 資本金剰余金	4,841,921
(2) 利益剰余金	-25,258,710
負債・資本合計	162,688,598
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,529,635	1,542,245
資本勘定繰入	693,568	257,880
計	2,223,203	1,800,125

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	24.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)		都道府県名	兵庫県
		市町村・組合名	
		病院名	光風病院
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	22,732 m ²	指定病院の状況	臨
診療科数	3	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	478	38.2	37.5	35.9
感染症	-	-	-	-
計	478	38.2	37.5	35.9
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	5,534,800	
決算規模(千円)	1,922,360,024	
標準財政規模(千円)	1,097,045,253	
財政力指数	0.63363	
経常収支比率(%)	96.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	16.1
	将来負担比率(%)	324.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	50.0
修正医業収支金額(千円)	1,826,872

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,536,103			
1 経常収益	3,535,526			
(1) 医業収益	2,181,778			
入院収益	1,488,644			
外来収益	329,896			
診療収入計	1,818,540			
その他医業収益	363,238			
(うち他会計負担金)	354,906			
(2) 医業外収益	1,353,748			
(うち国・都道府県補助金)	19,974			
(うち他会計補助・負担金)	1,158,943			
(うち長期前受金戻入)	150,381			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	577			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,848,369			
2 経常費用	3,843,233			
(1) 医業費用	3,653,147			
職員給与費	2,719,240	124.6	56.1	93.3
材料費	133,608	6.1	23.9	9.0
(うち薬品費)	56,965	2.6	12.5	6.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	23,420	1.1	10.9	1.1
減価償却費	251,700	11.5	9.3	12.8
経費	529,104	24.3	23.1	32.7
(うち委託料)	201,677	9.2	11.1	15.4
研究研修費	18,278			
資産減耗費	1,217			
(2) 医業外費用	190,086			
(うち支払利息)	120,724	5.5	1.8	3.6
(3) 特別損失	5,136			
損益				
経常損益	-307,707			
純損益	-312,266			
累積欠損金	11,330,754			
経常収支比率	92.0		97.9	100.2
医業収支比率	59.7		88.4	67.3
他会計繰入金対経常収益比率	42.8		12.3	33.2
他会計繰入金対医業収益比率	69.4		14.4	51.8
他会計繰入金対総収益比率	42.8		12.4	33.1
実質収益対経常費用比率	52.6		85.8	66.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	162,688,598
1 固定資産	142,933,524
(1) 有形固定資産	134,719,573
(2) 無形固定資産	183,709
(3) 投資その他の資産	8,030,242
2 流動資産	19,755,074
(1) 現金及び預金	865,756
(2) 未収金及び未収収益	18,454,965
(3) 貸倒引当金()	135,006
(4) 貯蔵品	453,568
3 繰延資産	-
負債合計	160,954,953
1 固定負債	122,579,186
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	107,281,727
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	5,426,588
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	8,370,871
(7) リース債務	-
2 流動負債	27,749,379
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,873,698
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	107,979
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,653,000
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	3,000,000
(8) 未払金及び未払費用	11,559,738
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	10,626,388
(1) 長期前受金	10,626,388
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	1,733,645
1 資本金	22,150,434
2 剰余金	-20,416,789
(1) 資本剰余金	4,841,921
(2) 利益剰余金	-25,258,710
負債・資本合計	162,688,598
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,507,344	1,513,849
資本勘定繰入	209,144	133,541
計	1,716,488	1,647,390

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	24.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)		都道府県名	兵庫県
		市町村・組合名	
		病院名	柏原病院
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透 訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	22,106 m ²	指定病院の状況	救臨がへ災 輪
診療科数	18	看護配置	7 : 1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区 分	病床数	28 年 度	27 年 度	26 年 度
一 般	303	54.9	52.6	47.8
療 養	-	-	-	-
結 核	-	-	-	-
精 神	-	-	-	-
感 染 症	-	-	-	-
計	303	54.9	52.6	47.8
平均在院日数（一般病床のみ）		12.5	13.5	12.8

設立団体の状況		
人口(人)	5,534,800	
決算規模(千円)	1,922,360,024	
標準財政規模(千円)	1,097,045,253	
財政力指数	0.63363	
経常収支比率(%)	96.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	16.1
	将来負担比率(%)	324.7

損 益 計 算 書 (千円・%)				
区 分	決 算 額	費 用 医 業 収 益	全 国 平 均	類 似 平 均
総 収 益	5,159,728			
1 経 常 収 益	5,156,611			
(1) 医 業 収 益	4,391,213			
入院収益	2,933,429			
外来収益	1,022,150			
診療収入計	3,955,579			
その他医業収益	435,634			
(うち他会計負担金)	336,565			
(2) 医 業 外 収 益	765,398			
(うち国・都道府県補助金)	25,019			
(うち他会計補助・負担金)	501,826			
(うち長期前受金戻入)	182,652			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特 別 利 益	3,117			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	5,521,851			
2 経 常 費 用	5,518,301			
(1) 医 業 費 用	5,298,456			
職員給与費	2,800,099	63.8	56.1	56.5
材料費	777,971	17.7	23.9	24.1
(うち薬品費)	280,499	6.4	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	456,053	10.4	10.9	11.4
減価償却費	285,643	6.5	9.3	9.1
経 営 費	1,416,718	32.3	23.1	21.6
(うち委託料)	518,726	11.8	11.1	10.6
研究研修費	17,911			
資産減耗費	114			
(2) 医 業 外 費 用	219,845			
(うち支払利息)	8,494	0.2	1.8	2.0
(3) 特 別 損 失	3,550			
損 益				
経 常 損 益	-361,690			
純 損 益	-362,123			
累 積 欠 損 金	8,704,441			
経 常 収 支 比 率	93.4		97.9	96.7
医 業 収 支 比 率	82.9		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	16.3		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	19.1		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	16.2		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	78.3		85.8	86.1

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸 借 対 照 表 (千円・%)	
区 分	決 算 額
資 産 合 計	162,688,598
1 固 定 資 産	142,933,524
(1) 有 形 固 定 資 産	134,719,573
(2) 無 形 固 定 資 産	183,709
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	8,030,242
2 流 動 資 産	19,755,074
(1) 現 金 及 び 預 金	865,756
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	18,454,965
(3) 貸 倒 引 当 金 ()	135,006
(4) 貯 蔵 品	453,568
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	160,954,953
1 固 定 負 債	122,579,186
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	107,281,727
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 再 建 債 (特 例 債 含 む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	5,426,588
(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(6) 引 当 金	8,370,871
(7) リ ー ス 債 務	-
2 流 動 負 債	27,749,379
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,873,698
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	107,979
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	2,653,000
(6) リ ー ス 債 務	-
(7) 一 時 借 入 金	3,000,000
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	11,559,738
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	10,626,388
(1) 長 期 前 受 金	10,626,388
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ()	-
資 本 合 計	1,733,645
1 資 本 金	22,150,434
2 剰 余 金	-20,416,789
(1) 資 本 剰 余 金	4,841,921
(2) 利 益 剰 余 金	-25,258,710
負 債 ・ 資 本 合 計	162,688,598
不 良 債 務	-
実 質 資 金 不 足 額	-
資 本 不 足 額 ()	-
資本不足額（繰延収益控除後）()	-
備 考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	76.5
修正医業収支金額(千円)	4,054,648

他会計からの繰入状況(千円)		
区 分	基 準 額	実 繰 入 額
収益勘定繰入	788,483	838,391
資本勘定繰入	77,832	53,624
計	866,315	892,015

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不 良 債 務 額 (千 円)	不 良 債 務 比 率 (%)
28 年 度	-	-
27 年 度	-	-
26 年 度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	24.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	兵庫県
				市町村・組合名	
				病院名	こども病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I 未 力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	70,875 m ²	指定病院の状況	救 臨 地		
診療科数	26	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病 床 利 用 率 ・ 平 均 在 院 日 数 (% ・ 日)				
区 分	病 床 数	28 年 度	27 年 度	26 年 度
一 般	290	72.5	78.7	79.2
療 養	-	-	-	-
結 核	-	-	-	-
精 神	-	-	-	-
感 染 症	-	-	-	-
計	290	72.5	78.7	79.2
平均在院日数（一般病床のみ）		12.5	13.5	14.5

設 立 団 体 の 状 況		
人 口 (人)	5,534,800	
決 算 規 模 (千 円)	1,922,360,024	
標 準 財 政 規 模 (千 円)	1,097,045,253	
財 政 力 指 数	0.63363	
経 常 収 支 比 率 (%)	96.7	
健全化 判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	16.1
	将来負担比率 (%)	324.7

修 正 医 業 収 支 の 状 況	
修正医業収支比率 (%)	73.9
修正医業収支金額 (千円)	8,653,513

損 益 計 算 書 (千 円 ・ %)				
区 分	決 算 額	費 用 医 業 収 益	全 国 平 均	類 似 平 均
総 収 益	11,351,039			
1 経 常 収 益	11,350,183			
(1) 医 業 収 益	9,047,315			
入 院 収 益	6,993,293			
外 来 収 益	1,544,827			
診 療 収 入 計	8,538,120			
そ の 他 医 業 収 益	509,195			
(うち他会計負担金)	393,802			
(2) 医 業 外 収 益	2,302,868			
(うち国・都道府県補助金)	19,904			
(うち他会計補助・負担金)	1,902,132			
(うち長期前受金戻入)	294,836			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特 別 利 益	856			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	15,035,700			
2 経 常 費 用	12,258,612			
(1) 医 業 費 用	11,714,928			
職 員 給 与 費	7,279,326	80.5	56.1	59.8
材 料 費	1,948,721	21.5	23.9	19.6
(うち薬品費)	896,285	9.9	12.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	999,170	11.0	10.9	9.1
減 価 償 却 費	242,978	2.7	9.3	9.9
経 費	2,096,149	23.2	23.1	27.5
(うち委託料)	981,615	10.8	11.1	11.8
研 究 研 修 費	56,967			
資 産 減 耗 費	90,787			
(2) 医 業 外 費 用	543,684			
(うち支払利息)	176,715	2.0	1.8	1.9
(3) 特 別 損 失	2,777,088			
損 益				
経 常 損 益	-908,429			
純 損 益	-3,684,661			
累 積 欠 損 金	9,962,321			
経 常 収 支 比 率	92.6		97.9	95.3
医 業 収 支 比 率	77.2		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	20.2		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	25.4		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	20.2		12.4	13.7
実 質 収 益 対 経 常 費 用 比 率	73.9		85.8	82.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸 借 対 照 表 (千 円 ・ %)	
区 分	決 算 額
資 産 合 計	162,688,598
1 固 定 資 産	142,933,524
(1) 有 形 固 定 資 産	134,719,573
(2) 無 形 固 定 資 産	183,709
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	8,030,242
2 流 動 資 産	19,755,074
(1) 現 金 及 び 預 金	865,756
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	18,454,965
(3) 貸 倒 引 当 金 ()	135,006
(4) 貯 蔵 品	453,568
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	160,954,953
1 固 定 負 債	122,579,186
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	107,281,727
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 再 建 債 (特 例 債 含 む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	5,426,588
(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(6) 引 当 金	8,370,871
(7) リ ー ス 債 務	-
2 流 動 負 債	27,749,379
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,873,698
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	107,979
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	2,653,000
(6) リ ー ス 債 務	-
(7) 一 時 借 入 金	3,000,000
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	11,559,738
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	10,626,388
(1) 長 期 前 受 金	10,626,388
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ()	-
資 本 合 計	1,733,645
1 資 本 金	22,150,434
2 剰 余 金	-20,416,789
(1) 資 本 剰 余 金	4,841,921
(2) 利 益 剰 余 金	-25,258,710
負 債 ・ 資 本 合 計	162,688,598
不 良 債 務	-
実 質 資 金 不 足 額	-
資 本 不 足 額 ()	-
資 本 不 足 額 (繰 延 収 益 控 除 後) ()	-
備 考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他 会 計 か ら の 繰 入 状 況 (千 円)		
区 分	基 準 額	実 繰 入 額
収 益 勘 定 繰 入	2,261,372	2,295,934
資 本 勘 定 繰 入	313,555	-
計	2,574,927	2,295,934

不 良 債 務 額 ・ 不 良 債 務 比 率 の 過 去 3 ヶ 年 推 移		
年 度	不 良 債 務 額 (千 円)	不 良 債 務 比 率 (%)
28 年 度	-	-
27 年 度	-	-
26 年 度	-	-

資 金 不 足 等 の 状 況	
累 積 欠 損 金 比 率 (%)	24.2
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 額 (千 円)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 比 率 (%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)				都道府県名	兵庫県
				市町村・組合名	
				病院名	がんセンター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I 訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	27,820 m ²	指定病院の状況	臨ガ		
診療科数	23	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄	ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療			
指定病院の状況欄	救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院			
	地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院			
病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	400	76.3	78.7	80.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	400	76.3	78.7	80.2
平均在院日数(一般病床のみ)		13.0	14.0	14.4

設立団体の状況		
人口(人)	5,534,800	
決算規模(千円)	1,922,360,024	
標準財政規模(千円)	1,097,045,253	
財政力指数	0.63363	
経常収支比率(%)	96.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	16.1
	将来負担比率(%)	324.7

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	15,752,133			
1 経常収益	15,750,004			
(1) 医業収益	14,260,226			
入院収益	7,156,916			
外来収益	6,676,684			
診療収入計	13,833,600			
その他医業収益	426,626			
(うち他会計負担金)	190			
(2) 医業外収益	1,489,778			
(うち国・都道府県補助金)	20,990			
(うち他会計補助・負担金)	943,548			
(うち長期前受金戻入)	442,839			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,129			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	15,570,293			
2 経常費用	15,487,012			
(1) 医業費用	14,830,408			
職員給与費	6,329,292	44.4	56.1	55.3
材料費	5,973,596	41.9	23.9	25.4
(うち薬品費)	4,507,812	31.6	12.5	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,386,640	9.7	10.9	12.0
減価償却費	798,393	5.6	9.3	8.9
経費	1,607,990	11.3	23.1	19.4
(うち委託料)	921,473	6.5	11.1	9.2
研究研修費	107,885			
資産減耗費	13,252			
(2) 医業外費用	656,604			
(うち支払利息)	33,514	0.2	1.8	1.7
(3) 特別損失	83,281			
損益				
経常損益	262,992			
純損益	181,840			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.7		97.9	98.4
医業収支比率	96.2		88.4	91.3
他会計繰入金対経常収益比率	6.0		12.3	10.3
他会計繰入金対医業収益比率	6.6		14.4	11.7
他会計繰入金対総収益比率	6.0		12.4	10.5
実質収益対経常費用比率	95.6		85.8	88.2

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	162,688,598
1 固定資産	142,933,524
(1) 有形固定資産	134,719,573
(2) 無形固定資産	183,709
(3) 投資その他の資産	8,030,242
2 流動資産	19,755,074
(1) 現金及び預金	865,756
(2) 未収金及び未収収益	18,454,965
(3) 貸倒引当金()	135,006
(4) 貯蔵品	453,568
3 繰延資産	-
負債合計	160,954,953
1 固定負債	122,579,186
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	107,281,727
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	5,426,588
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	8,370,871
(7) リース債務	-
2 流動負債	27,749,379
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,873,698
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	107,979
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,653,000
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	3,000,000
(8) 未払金及び未払費用	11,559,738
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	10,626,388
(1) 長期前受金	10,626,388
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	1,733,645
1 資本金	22,150,434
2 剰余金	-20,416,789
(1) 資本剰余金	4,841,921
(2) 利益剰余金	-25,258,710
負債・資本合計	162,688,598
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	96.2
修正医業収支金額(千円)	14,260,036

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	928,718	943,738
資本勘定繰入	396,344	270,285
計	1,325,062	1,214,023

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	24.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	兵庫県
				市町村・組合名	
				病院名	姫路循環器病センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	26,619 m ²	指定病院の状況	救臨 災地 輪		
診療科数	15	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 ヘ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	350	63.2	67.5	68.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	350	63.2	67.5	68.4
平均在院日数（一般病床のみ）		13.4	14.5	13.8

設立団体の状況		
人口（人）	5,534,800	
決算規模（千円）	1,922,360,024	
標準財政規模（千円）	1,097,045,253	
財政力指数	0.63363	
経常収支比率（%）	96.7	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	16.1
	将来負担比率（%）	324.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	92.0
修正医業収支金額（千円）	10,641,254

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,134,965			
1 経常収益	12,134,574			
(1) 医業収益	10,995,347			
入院収益	8,140,474			
外来収益	2,348,495			
診療収入計	10,488,969			
その他医業収益	506,378			
(うち他会計負担金)	354,093			
(2) 医業外収益	1,139,227			
(うち国・都道府県補助金)	1,827			
(うち他会計補助・負担金)	805,043			
(うち長期前受金戻入)	275,145			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	391			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,071,208			
2 経常費用	12,062,514			
(1) 医業費用	11,571,678			
職員給与費	4,992,309	45.4	56.1	56.5
材料費	4,499,615	40.9	23.9	24.1
(うち薬品費)	1,338,029	12.2	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,108,909	28.3	10.9	11.4
減価償却費	483,113	4.4	9.3	9.1
経費	1,496,652	13.6	23.1	21.6
(うち委託料)	639,335	5.8	11.1	10.6
研究研修費	56,941			
資産減耗費	43,048			
(2) 医業外費用	490,836			
(うち支払利息)	15,459	0.1	1.8	2.0
(3) 特別損失	8,694			
損益				
経常損益	72,060			
純損益	63,757			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.6		97.9	96.7
医業収支比率	95.0		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	9.6		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	10.5		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	9.6		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	91.0		85.8	86.1

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	162,688,598
1 固定資産	142,933,524
(1) 有形固定資産	134,719,573
(2) 無形固定資産	183,709
(3) 投資その他の資産	8,030,242
2 流動資産	19,755,074
(1) 現金及び預金	865,756
(2) 未収金及び未収収益	18,454,965
(3) 貸倒引当金（ ）	135,006
(4) 貯蔵品	453,568
3 繰延資産	-
負債合計	160,954,953
1 固定負債	122,579,186
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	107,281,727
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	5,426,588
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	8,370,871
(7) リース債務	-
2 流動負債	27,749,379
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,873,698
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	107,979
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,653,000
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	3,000,000
(8) 未払金及び未払費用	11,559,738
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	10,626,388
(1) 長期前受金	10,626,388
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	-
資本合計	1,733,645
1 資本金	22,150,434
2 剰余金	-20,416,789
(1) 資本金剰余金	4,841,921
(2) 利益剰余金	-25,258,710
負債・資本合計	162,688,598
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,152,987	1,159,136
資本勘定繰入	186,396	2,176
計	1,339,383	1,161,312

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	24.2
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)				都道府県名	兵庫県
				市町村・組合名	
				病院名	粒子線医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	16,555 m ²	指定病院の状況	臨		
診療科数	15	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	50	72.1	78.8	81.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	72.1	78.8	81.9
平均在院日数(一般病床のみ)		28.0	33.6	33.8

設立団体の状況		
人口(人)	5,534,800	
決算規模(千円)	1,922,360,024	
標準財政規模(千円)	1,097,045,253	
財政力指数	0.63363	
経常収支比率(%)	96.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	16.1
	将来負担比率(%)	324.7

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,429,214			
1 経常収益	3,427,591			
(1) 医業収益	1,717,405			
入院収益	1,115,886			
外来収益	546,678			
診療収入計	1,662,564			
その他医業収益	54,841			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	1,710,186			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	555,652			
(うち長期前受金戻入)	1,127,909			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,623			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,871,053			
2 経常費用	3,870,741			
(1) 医業費用	3,422,879			
職員給与費	627,783	36.6	56.1	68.5
材料費	82,819	4.8	23.9	17.7
(うち薬品費)	21,517	1.3	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	61,219	3.6	10.9	5.7
減価償却費	1,363,756	79.4	9.3	12.1
経費	1,341,249	78.1	23.1	32.0
(うち委託料)	1,001,212	58.3	11.1	12.2
研究研修費	6,992			
資産減耗費	280			
(2) 医業外費用	447,862			
(うち支払利息)	271,456	15.8	1.8	2.3
(3) 特別損失	312			
損益				
経常損益	-443,150			
純損益	-441,839			
累積欠損金	3,470,304			
経常収支比率	88.6		97.9	98.1
医業収支比率	50.2		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	16.2		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	32.4		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	16.2		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	74.2		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	162,688,598
1 固定資産	142,933,524
(1) 有形固定資産	134,719,573
(2) 無形固定資産	183,709
(3) 投資その他の資産	8,030,242
2 流動資産	19,755,074
(1) 現金及び預金	865,756
(2) 未収金及び未収収益	18,454,965
(3) 貸倒引当金()	135,006
(4) 貯蔵品	453,568
3 繰延資産	-
負債合計	160,954,953
1 固定負債	122,579,186
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	107,281,727
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	5,426,588
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	8,370,871
(7) リース債務	-
2 流動負債	27,749,379
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,873,698
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	107,979
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,653,000
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	3,000,000
(8) 未払金及び未払費用	11,559,738
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	10,626,388
(1) 長期前受金	10,626,388
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	1,733,645
1 資本金	22,150,434
2 剰余金	-20,416,789
(1) 資本金剰余金	4,841,921
(2) 利益剰余金	-25,258,710
負債・資本合計	162,688,598
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	50.2
修正医業収支金額(千円)	1,717,405

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	552,311	555,652
資本勘定繰入	680,409	1,127,389
計	1,232,720	1,683,041

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	24.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	兵庫県
	市町村・組合名	
	病院名	災害医療センター

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	30	80.0	84.9	85.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	30	80.0	84.9	85.4
平均在院日数(一般病床のみ)		10.4	10.4	9.3

設立団体の状況		
人口(人)	5,534,800	
決算規模(千円)	1,922,360,024	
標準財政規模(千円)	1,097,045,253	
財政力指数	0.63363	
経常収支比率(%)	96.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	16.1
	将来負担比率(%)	324.7

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	6,313 m ²	指定病院の状況	救臨 災
診療科数	11	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	810,458			
1 経常収益	810,458			
(1) 医業収益	191,296			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	191,296			
(うち他会計負担金)	191,296			
(2) 医業外収益	619,162			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	433,324			
(うち長期前受金戻入)	185,660			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	810,458			
2 経常費用	810,458			
(1) 医業費用	725,440			
職員給与費	35,959	18.8	56.1	77.1
材料費	-	-	23.9	16.7
(うち薬品費)	-	-	12.5	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	5.1
減価償却費	185,660	97.1	9.3	12.8
経費	503,821	263.4	23.1	40.7
(うち委託料)	502,350	262.6	11.1	16.6
研究研修費	-	-	-	-
資産減耗費	-	-	-	-
(2) 医業外費用	85,018			
(うち支払利息)	32,717	17.1	1.8	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		97.9	96.9
医業収支比率	26.4		88.4	67.1
他会計繰入金対経常収益比率	77.1		12.3	32.4
他会計繰入金対医業収益比率	326.5		14.4	49.6
他会計繰入金対総収益比率	77.1		12.4	32.2
実質収益対経常費用比率	22.9		85.8	65.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	162,688,598
1 固定資産	142,933,524
(1) 有形固定資産	134,719,573
(2) 無形固定資産	183,709
(3) 投資その他の資産	8,030,242
2 流動資産	19,755,074
(1) 現金及び預金	865,756
(2) 未収金及び未収収益	18,454,965
(3) 貸倒引当金()	135,006
(4) 貯蔵品	453,568
3 繰延資産	-
負債合計	160,954,953
1 固定負債	122,579,186
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	107,281,727
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	5,426,588
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	8,370,871
(7) リース債務	-
2 流動負債	27,749,379
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,873,698
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	107,979
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,653,000
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	3,000,000
(8) 未払金及び未払費用	11,559,738
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	10,626,388
(1) 長期前受金	10,626,388
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	1,733,645
1 資本金	22,150,434
2 剰余金	-20,416,789
(1) 資本金剰余金	4,841,921
(2) 利益剰余金	-25,258,710
負債・資本合計	162,688,598
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	619,195	624,620
資本勘定繰入	111,719	185,700
計	730,914	810,320

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	24.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)		都道府県名	兵庫県
		市町村・組合名	
		病院名	リハビリテーション中央病院
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	21,570 m ²	指定病院の状況	
診療科数	13	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄	ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄	救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
	地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	520	79.0	75.4	77.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	520	79.0	75.4	77.0
平均在院日数(一般病床のみ)		70.5	71.1	70.5

設立団体の状況		
人口(人)	5,534,800	
決算規模(千円)	1,922,360,024	
標準財政規模(千円)	1,097,045,253	
財政力指数	0.63363	
経常収支比率(%)	96.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	16.1
	将来負担比率(%)	324.7

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	811,844			
1 経常収益	811,844			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	811,844			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	434,101			
(うち長期前受金戻入)	372,696			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	811,844			
2 経常費用	811,844			
(1) 医業費用	733,794			
職員給与費	10,778	-	56.1	50.8
材料費	-	-	23.9	27.3
(うち薬品費)	-	-	12.5	14.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	12.6
減価償却費	372,696	-	9.3	8.6
経費	350,320	-	23.1	20.7
(うち委託料)	349,589	-	11.1	11.4
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	78,050			
(うち支払利息)	34,968	-	1.8	1.6
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		97.9	99.3
医業収支比率	-		88.4	92.4
他会計繰入金対経常収益比率	53.5		12.3	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	10.6
他会計繰入金対総収益比率	53.5		12.4	9.3
実質収益対経常費用比率	46.5		85.8	90.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	162,688,598
1 固定資産	142,933,524
(1) 有形固定資産	134,719,573
(2) 無形固定資産	183,709
(3) 投資その他の資産	8,030,242
2 流動資産	19,755,074
(1) 現金及び預金	865,756
(2) 未収金及び未収収益	18,454,965
(3) 貸倒引当金()	135,006
(4) 貯蔵品	453,568
3 繰延資産	-
負債合計	160,954,953
1 固定負債	122,579,186
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	107,281,727
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	5,426,588
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	8,370,871
(7) リース債務	-
2 流動負債	27,749,379
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,873,698
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	107,979
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,653,000
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	3,000,000
(8) 未払金及び未払費用	11,559,738
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	10,626,388
(1) 長期前受金	10,626,388
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	1,733,645
1 資本金	22,150,434
2 剰余金	-20,416,789
(1) 資本剰余金	4,841,921
(2) 利益剰余金	-25,258,710
負債・資本合計	162,688,598
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	416,590	434,101
資本勘定繰入	129,082	372,748
計	545,672	806,849

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	24.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)				都道府県名	兵庫県
				市町村・組合名	
				病院名	リハビリテーション西播磨病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	9,948 m ²	指定病院の状況			
診療科数	10	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	100	95.3	95.5	95.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	95.3	95.5	95.0
平均在院日数(一般病床のみ)		86.7	76.6	86.7

設立団体の状況		
人口(人)	5,534,800	
決算規模(千円)	1,922,360,024	
標準財政規模(千円)	1,097,045,253	
財政力指数	0.63363	
経常収支比率(%)	96.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	16.1
	将来負担比率(%)	324.7

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	423,935			
1 経常収益	423,935			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	423,935			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	259,502			
(うち長期前受金戻入)	164,403			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	423,935			
2 経常費用	423,935			
(1) 医業費用	377,781			
職員給与費	11,144	-	56.1	60.1
材料費	-	-	23.9	18.1
(うち薬品費)	-	-	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	8.1
減価償却費	164,403	-	9.3	10.1
経費	202,234	-	23.1	30.4
(うち委託料)	201,503	-	11.1	12.5
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	46,154			
(うち支払利息)	22,283	-	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		97.9	96.4
医業収支比率	-		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	61.2		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	61.2		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	38.8		85.8	81.4

備考:
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	162,688,598
1 固定資産	142,933,524
(1) 有形固定資産	134,719,573
(2) 無形固定資産	183,709
(3) 投資その他の資産	8,030,242
2 流動資産	19,755,074
(1) 現金及び預金	865,756
(2) 未収金及び未収収益	18,454,965
(3) 貸倒引当金()	135,006
(4) 貯蔵品	453,568
3 繰延資産	-
負債合計	160,954,953
1 固定負債	122,579,186
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	107,281,727
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	5,426,588
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	8,370,871
(7) リース債務	-
2 流動負債	27,749,379
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,873,698
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	107,979
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,653,000
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	3,000,000
(8) 未払金及び未払費用	11,559,738
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	10,626,388
(1) 長期前受金	10,626,388
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	1,733,645
1 資本金	22,150,434
2 剰余金	-20,416,789
(1) 資本金剰余金	4,841,921
(2) 利益剰余金	-25,258,710
負債・資本合計	162,688,598
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	248,310	259,502
資本勘定繰入	83,487	164,501
計	331,797	424,003

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	24.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)		都道府県名	兵庫県	
		市町村・組合名		
		病院名	尼崎・塚口統合新病院	
施設及び業務概況等				
法適用区分	条例全部	特殊診療機能		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当	
建物面積	- m ²	指定病院の状況		
診療科数	-	看護配置	否	
許可公営企業		経営形態	-	
DPC対象病院	-			

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	5,534,800	
決算規模(千円)	1,922,360,024	
標準財政規模(千円)	1,097,045,253	
財政力指数	0.63363	
経常収支比率(%)	96.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	16.1
	将来負担比率(%)	324.7

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	-			
1 経常収益	-			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	-			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	-			
2 経常費用	-			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	56.1	121.5
材料費	-	-	23.9	6.4
(うち薬品費)	-	-	12.5	2.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	3.9
減価償却費	-	-	9.3	-
経費	-	-	23.1	72.3
(うち委託料)	-	-	11.1	38.9
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	-			
(うち支払利息)	-	-	1.8	-
(3) 特別損失	-			
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	-		97.9	50.2
医業収支比率	-		88.4	49.9
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.3	6.6
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	7.0
他会計繰入金対総収益比率	-		12.4	6.6
実質収益対経常費用比率	-		85.8	46.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	162,688,598
1 固定資産	142,933,524
(1) 有形固定資産	134,719,573
(2) 無形固定資産	183,709
(3) 投資その他の資産	8,030,242
2 流動資産	19,755,074
(1) 現金及び預金	865,756
(2) 未収金及び未収収益	18,454,965
(3) 貸倒引当金()	135,006
(4) 貯蔵品	453,568
3 繰延資産	-
負債合計	160,954,953
1 固定負債	122,579,186
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	107,281,727
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	5,426,588
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	8,370,871
(7) リース債務	-
2 流動負債	27,749,379
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,873,698
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	107,979
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,653,000
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	3,000,000
(8) 未払金及び未払費用	11,559,738
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	10,626,388
(1) 長期前受金	10,626,388
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	1,733,645
1 資本金	22,150,434
2 剰余金	-20,416,789
(1) 資本剰余金	4,841,921
(2) 利益剰余金	-25,258,710
負債・資本合計	162,688,598
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	41
計	-	41

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	24.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)		都道府県名	兵庫県	
		市町村・組合名		
		病院名	こども病院建替整備	
施設及び業務概況等				
法適用区分	条例全部	特殊診療機能		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当	
建物面積	- m ²	指定病院の状況		
診療科数	-	看護配置	否	
許可公営企業		経営形態	-	
DPC対象病院	-			

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	5,534,800	
決算規模(千円)	1,922,360,024	
標準財政規模(千円)	1,097,045,253	
財政力指数	0.63363	
経常収支比率(%)	96.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	16.1
	将来負担比率(%)	324.7

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	-			
1 経常収益	-			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	-			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	-			
2 経常費用	-			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	56.1	121.5
材料費	-	-	23.9	6.4
(うち薬品費)	-	-	12.5	2.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	3.9
減価償却費	-	-	9.3	-
経費	-	-	23.1	72.3
(うち委託料)	-	-	11.1	38.9
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	-			
(うち支払利息)	-	-	1.8	-
(3) 特別損失	-			
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	-		97.9	50.2
医業収支比率	-		88.4	49.9
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.3	6.6
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	7.0
他会計繰入金対総収益比率	-		12.4	6.6
実質収益対経常費用比率	-		85.8	46.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	162,688,598
1 固定資産	142,933,524
(1) 有形固定資産	134,719,573
(2) 無形固定資産	183,709
(3) 投資その他の資産	8,030,242
2 流動資産	19,755,074
(1) 現金及び預金	865,756
(2) 未収金及び未収収益	18,454,965
(3) 貸倒引当金()	135,006
(4) 貯蔵品	453,568
3 繰延資産	-
負債合計	160,954,953
1 固定負債	122,579,186
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	107,281,727
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	5,426,588
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	8,370,871
(7) リース債務	-
2 流動負債	27,749,379
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,873,698
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	107,979
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,653,000
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	3,000,000
(8) 未払金及び未払費用	11,559,738
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	10,626,388
(1) 長期前受金	10,626,388
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	1,733,645
1 資本金	22,150,434
2 剰余金	-20,416,789
(1) 資本剰余金	4,841,921
(2) 利益剰余金	-25,258,710
負債・資本合計	162,688,598
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	5
計	-	5

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	24.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)		都道府県名	兵庫県	
		市町村・組合名		
		病院名	柏原病院建替事業	
施設及び業務概況等				
法適用区分	条例全部	特殊診療機能		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当	
建物面積	- m ²	指定病院の状況		
診療科数	-	看護配置	否	
許可公営企業		経営形態	-	
DPC対象病院	-			

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	5,534,800	
決算規模(千円)	1,922,360,024	
標準財政規模(千円)	1,097,045,253	
財政力指数	0.63363	
経常収支比率(%)	96.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	16.1
	将来負担比率(%)	324.7

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	-			
1 経常収益	-			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	-			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	-			
2 経常費用	-			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	56.1	121.5
材料費	-	-	23.9	6.4
(うち薬品費)	-	-	12.5	2.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	3.9
減価償却費	-	-	9.3	-
経費	-	-	23.1	72.3
(うち委託料)	-	-	11.1	38.9
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	-			
(うち支払利息)	-	-	1.8	-
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	-		97.9	50.2
医業収支比率	-		88.4	49.9
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.3	6.6
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	7.0
他会計繰入金対総収益比率	-		12.4	6.6
実質収益対経常費用比率	-		85.8	46.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	162,688,598
1 固定資産	142,933,524
(1) 有形固定資産	134,719,573
(2) 無形固定資産	183,709
(3) 投資その他の資産	8,030,242
2 流動資産	19,755,074
(1) 現金及び預金	865,756
(2) 未収金及び未収収益	18,454,965
(3) 貸倒引当金()	135,006
(4) 貯蔵品	453,568
3 繰延資産	-
負債合計	160,954,953
1 固定負債	122,579,186
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	107,281,727
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	5,426,588
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	8,370,871
(7) リース債務	-
2 流動負債	27,749,379
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,873,698
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	107,979
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,653,000
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	3,000,000
(8) 未払金及び未払費用	11,559,738
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	10,626,388
(1) 長期前受金	10,626,388
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	1,733,645
1 資本金	22,150,434
2 剰余金	-20,416,789
(1) 資本剰余金	4,841,921
(2) 利益剰余金	-25,258,710
負債・資本合計	162,688,598
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	148,917
計	-	148,917

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	24.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)		都道府県名	兵庫県	
		市町村・組合名		
		病院名	神戸陽子線センター	
施設及び業務概況等				
法適用区分	条例全部	特殊診療機能		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当	
建物面積	- m ²	指定病院の状況		
診療科数	-	看護配置	否	
許可公営企業		経営形態	-	
DPC対象病院	-			

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	5,534,800	
決算規模(千円)	1,922,360,024	
標準財政規模(千円)	1,097,045,253	
財政力指数	0.63363	
経常収支比率(%)	96.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	16.1
	将来負担比率(%)	324.7

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	-			
1 経常収益	-			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	-			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	-			
2 経常費用	-			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	56.1	121.5
材料費	-	-	23.9	6.4
(うち薬品費)	-	-	12.5	2.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	3.9
減価償却費	-	-	9.3	-
経費	-	-	23.1	72.3
(うち委託料)	-	-	11.1	38.9
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	-			
(うち支払利息)	-	-	1.8	-
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	-		97.9	50.2
医業収支比率	-		88.4	49.9
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.3	6.6
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	7.0
他会計繰入金対総収益比率	-		12.4	6.6
実質収益対経常費用比率	-		85.8	46.9

備考:
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	162,688,598
1 固定資産	142,933,524
(1) 有形固定資産	134,719,573
(2) 無形固定資産	183,709
(3) 投資その他の資産	8,030,242
2 流動資産	19,755,074
(1) 現金及び預金	865,756
(2) 未収金及び未収収益	18,454,965
(3) 貸倒引当金()	135,006
(4) 貯蔵品	453,568
3 繰延資産	-
負債合計	160,954,953
1 固定負債	122,579,186
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	107,281,727
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	5,426,588
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	8,370,871
(7) リース債務	-
2 流動負債	27,749,379
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,873,698
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	107,979
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,653,000
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	3,000,000
(8) 未払金及び未払費用	11,559,738
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	10,626,388
(1) 長期前受金	10,626,388
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	1,733,645
1 資本金	22,150,434
2 剰余金	-20,416,789
(1) 資本金剰余金	4,841,921
(2) 利益剰余金	-25,258,710
負債・資本合計	162,688,598
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	21
計	-	21

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	24.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)	都道府県名	兵庫県
	市町村・組合名	神戸市
	病院名	中央市民病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28 年度	27 年度	26 年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,537,272	
決算規模(千円)	743,996,812	
標準財政規模(千円)	384,939,904	
財政力指数	0.80	
経常収支比率(%)	97.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.4
	将来負担比率(%)	80.0

施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	72,201			
1 経常収益	72,201			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	72,201			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	72,201			
2 経常費用	72,201			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	56.1	50.8
材料費	-	-	23.9	27.3
(うち薬品費)	-	-	12.5	14.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	12.6
減価償却費	-	-	9.3	8.6
経費	-	-	23.1	20.7
(うち委託料)	-	-	11.1	11.4
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	72,201			
(うち支払利息)	72,201	-	1.8	1.6
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		97.9	99.3
医業収支比率	-		88.4	92.4
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.3	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	10.6
他会計繰入金対総収益比率	-		12.4	9.3
実質収益対経常費用比率	100.0		85.8	90.0

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28 年度	-	-
27 年度	-	-
26 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (28年度)		都道府県名	兵庫県
		市町村・組合名	神戸市
		病院名	西市民病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,537,272	
決算規模(千円)	743,996,812	
標準財政規模(千円)	384,939,904	
財政力指数	0.80	
経常収支比率(%)	97.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.4
	将来負担比率(%)	80.0

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	68,384			
1 経常収益	68,384			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	68,384			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	68,384			
2 経常費用	68,384			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	56.1	56.5
材料費	-	-	23.9	24.1
(うち薬品費)	-	-	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	11.4
減価償却費	-	-	9.3	9.1
経費	-	-	23.1	21.6
(うち委託料)	-	-	11.1	10.6
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	68,384			
(うち支払利息)	68,382	-	1.8	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		97.9	96.7
医業収支比率	-		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	-		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	100.0		85.8	86.1

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)		都道府県名	兵庫県
		市町村・組合名	明石市
		病院名	市民病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	293,409	
決算規模(千円)	106,699,754	
標準財政規模(千円)	56,422,718	
財政力指数	0.78	
経常収支比率(%)	93.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.4
	将来負担比率(%)	49.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	16,930			
1 経常収益	16,930			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	16,930			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	16,930			
2 経常費用	16,930			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	56.1	56.5
材料費	-	-	23.9	24.1
(うち薬品費)	-	-	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	11.4
減価償却費	-	-	9.3	9.1
経費	-	-	23.1	21.6
(うち委託料)	-	-	11.1	10.6
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	16,930			
(うち支払利息)	16,930	-	1.8	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		97.9	96.7
医業収支比率	-		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	-		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	100.0		85.8	86.1

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	兵庫県
				市町村・組合名	西宮市
				病院名	中央病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド	訓	ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	19,375 m ²	指定病院の状況	救臨	輪	
診療科数	24	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	257	52.9	49.8	50.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	257	52.9	49.8	50.5
平均在院日数(一般病床のみ)		11.2	10.4	10.9

設立団体の状況		
人口(人)	487,850	
決算規模(千円)	166,413,881	
標準財政規模(千円)	98,196,676	
財政力指数	0.91	
経常収支比率(%)	95.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.9
	将来負担比率(%)	29.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	75.7
修正医業収支金額(千円)	4,251,851

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,096,735			
1 経常収益	5,095,544			
(1) 医業収益	4,506,722			
入院収益	2,611,605			
外来収益	1,383,758			
診療収入計	3,995,363			
その他医業収益	511,359			
(うち他会計負担金)	254,871			
(2) 医業外収益	588,822			
(うち国・都道府県補助金)	4,512			
(うち他会計補助・負担金)	543,106			
(うち長期前受金戻入)	6,543			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,191			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,821,458			
2 経常費用	5,810,255			
(1) 医業費用	5,613,638			
職員給与費	2,405,899	53.4	56.1	59.8
材料費	1,035,866	23.0	23.9	19.6
(うち薬品費)	565,394	12.5	12.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	466,482	10.4	10.9	9.1
減価償却費	322,231	7.2	9.3	9.9
経費	1,790,935	39.7	23.1	27.5
(うち委託料)	498,526	11.1	11.1	11.8
研究研修費	28,356			
資産減耗費	30,351			
(2) 医業外費用	196,617			
(うち支払利息)	14,380	0.3	1.8	1.9
(3) 特別損失	11,203			
損益				
経常損益	-714,711			
純損益	-724,723			
累積欠損金	13,502,315			
経常収支比率	87.7		97.9	95.3
医業収支比率	80.3		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	15.7		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	17.7		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	15.7		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	74.0		85.8	82.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,942,888
1 固定資産	5,268,915
(1) 有形固定資産	5,076,203
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	192,712
2 流動資産	1,663,705
(1) 現金及び預金	967,323
(2) 未収金及び未収収益	680,362
(3) 貸倒引当金()	1,660
(4) 貯蔵品	17,588
3 繰延資産	10,268
負債合計	8,909,562
1 固定負債	6,609,291
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,418,029
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	3,397,190
(6) 引当金	794,072
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,197,059
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	355,633
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	150,031
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,659,733
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	103,212
(1) 長期前受金	445,225
(2) 長期前受金収益化累計額()	342,013
資本合計	-1,966,674
1 資本金	11,510,041
2 剰余金	-13,476,715
(1) 資本金剰余金	25,600
(2) 利益剰余金	-13,502,315
負債・資本合計	6,942,888
不良債務	177,721
実質資金不足額	177,721
資本不足額()	1,966,674
資本不足額(繰延収益控除後)()	1,863,462
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	797,677	797,977
資本勘定繰入	155,314	913,455
計	952,991	1,711,432

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	177,721	3.9
27年度	408,687	9.6
26年度	162,857	4.0

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	299.6
健全化法上の資金不足額(千円)	23,102
健全化法上の資金不足比率(%)	0.5
地財法上の資金不足額(千円)	26,030
地財法上の資金不足比率(%)	0.5

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)		都道府県名	兵庫県
		市町村・組合名	芦屋市
		病院名	芦屋病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	17,045 m ²	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	22	看護配置	7 : 1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28 年度	27 年度	26 年度
一 般	199	87.0	83.8	85.0
療 養	-	-	-	-
結 核	-	-	-	-
精 神	-	-	-	-
感 染 症	-	-	-	-
計	199	87.0	83.8	85.0
平均在院日数(一般病床のみ)		14.2	14.0	14.9

設立団体の状況		
人口(人)	95,350	
決算規模(千円)	44,096,634	
標準財政規模(千円)	23,676,912	
財政力指数	0.95	
経常収支比率(%)	99.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.4
	将来負担比率(%)	96.0

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総 収 益	4,907,137			
1 経 常 収 益	4,906,170			
(1) 医 業 収 益	4,511,809			
入 院 収 益	2,860,903			
外 来 収 益	1,023,199			
診 療 収 入 計	3,884,102			
そ の 他 医 業 収 益	627,707			
(うち他会計負担金)	258,167			
(2) 医 業 外 収 益	394,361			
(うち国・都道府県補助金)	1,802			
(うち他会計補助・負担金)	311,247			
(うち長期前受金戻入)	5,035			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特 別 利 益	967			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	5,199,196			
2 経 常 費 用	5,188,652			
(1) 医 業 費 用	4,964,626			
職 員 給 与 費	2,252,027	49.9	56.1	60.1
材 料 費	815,160	18.1	23.9	18.1
(うち薬品費)	434,315	9.6	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	343,241	7.6	10.9	8.1
減 価 償 却 費	615,274	13.6	9.3	10.1
経 理 費	1,268,274	28.1	23.1	30.4
(うち委託料)	472,506	10.5	11.1	12.5
研 究 研 修 費	9,822			
資 産 減 耗 費	4,069			
(2) 医 業 外 費 用	224,026			
(うち支払利息)	108,361	2.4	1.8	1.9
(3) 特 別 損 失	10,544			
損 益				
経 常 損 益	-282,482			
純 損 益	-292,059			
累 積 欠 損 金	11,536,919			
経 常 収 支 比 率	94.6		97.9	96.4
医 業 収 支 比 率	90.9		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	11.6		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	12.6		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	11.6		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	83.6		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資 産 合 計	6,787,427
1 固 定 資 産	5,867,579
(1) 有 形 固 定 資 産	5,802,297
(2) 無 形 固 定 資 産	-
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	65,282
2 流 動 資 産	919,848
(1) 現 金 及 び 預 金	295,262
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	637,959
(3) 貸 倒 引 当 金 ()	13,402
(4) 貯 蔵 品	29
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	11,126,814
1 固 定 負 債	9,967,121
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,103,130
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 再 建 債 (特 例 債 含 む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金	3,092,610
(6) 引 当 金	771,381
(7) リ ー ス 債 務	-
2 流 動 負 債	1,139,058
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	351,287
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	291,300
(5) 引 当 金	157,131
(6) リ ー ス 債 務	-
(7) 一 時 借 入 金	-
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	318,497
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	20,635
(1) 長 期 前 受 金	55,108
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ()	34,473
資 本 合 計	-4,339,387
1 資 本 金	7,182,732
2 剰 余 金	-11,522,119
(1) 資 本 剰 余 金	14,800
(2) 利 益 剰 余 金	-11,536,919
負 債 ・ 資 本 合 計	6,787,427
不 良 債 務	-
実 質 資 金 不 足 額	-
資 本 不 足 額 ()	4,339,387
資本不足額(繰延収益控除後) ()	4,318,752
備 考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	85.7
修正医業収支金額(千円)	4,253,642

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	566,797	569,414
資本勘定繰入	196,275	196,275
計	763,072	765,689

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28 年度	-	-
27 年度	-	-
26 年度	53,692	1.2

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	255.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)				都道府県名	兵庫県
				市町村・組合名	伊丹市
				病院名	伊丹病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	29,295 m ²	指定病院の状況	救臨地		
診療科数	27	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	414	81.9	72.0	69.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	414	81.9	72.0	69.6
平均在院日数（一般病床のみ）		11.1	12.0	12.9

設立団体の状況		
人口（人）	196,883	
決算規模（千円）	69,939,798	
標準財政規模（千円）	40,030,324	
財政力指数	0.83	
経常収支比率（%）	93.9	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	8.5
	将来負担比率（%）	4.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	90.0
修正医業収支金額（千円）	10,113,953

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,349,403			
1 経常収益	11,349,403			
(1) 医業収益	10,375,466			
入院収益	6,928,896			
外来収益	2,887,742			
診療収入計	9,816,638			
その他医業収益	558,828			
(うち他会計負担金)	261,513			
(2) 医業外収益	973,937			
(うち国・都道府県補助金)	11,831			
(うち他会計補助・負担金)	463,133			
(うち長期前受金戻入)	353,557			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,591,770			
2 経常費用	11,591,770			
(1) 医業費用	11,233,964			
職員給与費	5,658,844	54.5	56.1	55.3
材料費	2,720,706	26.2	23.9	25.4
(うち薬品費)	1,186,675	11.4	12.5	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,454,240	14.0	10.9	12.0
減価償却費	689,018	6.6	9.3	8.9
経費	2,129,160	20.5	23.1	19.4
(うち委託料)	885,219	8.5	11.1	9.2
研究研修費	35,000			
資産減耗費	1,236			
(2) 医業外費用	357,806			
(うち支払利息)	10,607	0.1	1.8	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-242,367			
純損益	-242,367			
累積欠損金	5,611,940			
経常収支比率	97.9		97.9	98.4
医業収支比率	92.4		88.4	91.3
他会計繰入金対経常収益比率	6.4		12.3	10.3
他会計繰入金対医業収益比率	7.0		14.4	11.7
他会計繰入金対総収益比率	6.4		12.4	10.5
実質収益対経常費用比率	91.7		85.8	88.2

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	11,254,074
1 固定資産	8,988,185
(1) 有形固定資産	8,705,121
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	283,064
2 流動資産	2,265,889
(1) 現金及び預金	690,154
(2) 未収金及び未収収益	1,562,624
(3) 貸倒引当金（ ）	9,770
(4) 貯蔵品	22,881
3 繰延資産	-
負債合計	8,983,470
1 固定負債	4,847,225
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,126,020
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	390,000
(6) 引当金	2,310,555
(7) リース債務	20,650
2 流動負債	2,433,901
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	648,145
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	280,000
(5) 引当金	328,759
(6) リース債務	12,430
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,111,820
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,702,344
(1) 長期前受金	8,780,623
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	7,078,279
資本合計	2,270,604
1 資本金	3,237,565
2 剰余金	-966,961
(1) 資本金剰余金	4,644,979
(2) 利益剰余金	-5,611,940
負債・資本合計	11,254,074
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	720,296	724,646
資本勘定繰入	379,207	799,207
計	1,099,503	1,523,853

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	54.1
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	兵庫県
	市町村・組合名	相生市
	病院名	相生市民病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(％・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	61	45.4	48.1	51.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	61	45.4	48.1	51.6
平均在院日数(一般病床のみ)		19.3	21.4	22.0

設立団体の状況		
人口(人)	30,129	
決算規模(千円)	13,362,207	
標準財政規模(千円)	8,134,781	
財政力指数	0.55	
経常収支比率(%)	98.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.4
	将来負担比率(%)	137.7

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	3,423 m ²	指定病院の状況	
診療科数	9	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	84.2
修正医業収支金額(千円)	515,736

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	621,560			
1 経常収益	621,560			
(1) 医業収益	520,813			
入院収益	258,190			
外来収益	229,517			
診療収入計	487,707			
その他医業収益	33,106			
(うち他会計負担金)	5,077			
(2) 医業外収益	100,747			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	74,546			
(うち長期前受金戻入)	18,940			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	634,476			
2 経常費用	633,597			
(1) 医業費用	612,587			
職員給与費	264,029	50.7	56.1	68.5
材料費	156,453	30.0	23.9	17.7
(うち薬品費)	136,972	26.3	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	19,481	3.7	10.9	5.7
減価償却費	37,580	7.2	9.3	12.1
経費	153,506	29.5	23.1	32.0
(うち委託料)	58,433	11.2	11.1	12.2
研究研修費	914			
資産減耗費	105			
(2) 医業外費用	21,010			
(うち支払利息)	135	-	1.8	2.3
(3) 特別損失	879			
損益				
経常損益	-12,037			
純損益	-12,916			
累積欠損金	463,455			
経常収支比率	98.1		97.9	98.1
医業収支比率	85.0		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	12.8		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	15.3		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	12.8		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	85.5		85.8	75.4

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	553,891
1 固定資産	342,182
(1) 有形固定資産	342,144
(2) 無形固定資産	30
(3) 投資その他の資産	8
2 流動資産	211,709
(1) 現金及び預金	127,483
(2) 未収金及び未収収益	80,226
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	3,999
3 繰延資産	-
負債合計	424,501
1 固定負債	40,076
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	26,950
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	13,126
(7) リース債務	-
2 流動負債	122,115
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,750
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	19,750
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	88,615
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	262,310
(1) 長期前受金	826,080
(2) 長期前受金収益化累計額()	563,770
資本合計	129,390
1 資本金	214,893
2 剰余金	-85,503
(1) 資本金剰余金	377,952
(2) 利益剰余金	-463,455
負債・資本合計	553,891
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	117,399	79,623
資本勘定繰入	7,462	7,462
計	124,861	87,085

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	89.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考:
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (28年度)		都道府県名	兵庫県
		市町村・組合名	加古川市
		病院名	加古川西市民病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	267,435	
決算規模(千円)	87,242,997	
標準財政規模(千円)	48,985,883	
財政力指数	0.88	
経常収支比率(%)	92.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	
	連結実質赤字比率(%)	
	実質公債費比率(%)	4.3
	将来負担比率(%)	

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	134,767			
1 経常収益	134,767			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	134,767			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	134,767			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	134,767			
2 経常費用	134,767			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	56.1	56.5
材料費	-	-	23.9	24.1
(うち薬品費)	-	-	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	11.4
減価償却費	-	-	9.3	9.1
経費	-	-	23.1	21.6
(うち委託料)	-	-	11.1	10.6
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	134,767			
(うち支払利息)	134,767	-	1.8	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		97.9	96.7
医業収支比率	-		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	-		85.8	86.1

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	79,469	134,767
資本勘定繰入	3,127,513	5,479,395
計	3,206,982	5,614,162

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)		都道府県名	兵庫県
		市町村・組合名	加古川市
		病院名	加古川東市民病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	267,435	
決算規模(千円)	87,242,997	
標準財政規模(千円)	48,985,883	
財政力指数	0.88	
経常収支比率(%)	92.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	4.3
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	521			
1 経常収益	521			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	521			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	521			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	521			
2 経常費用	521			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	56.1	59.8
材料費	-	-	23.9	19.6
(うち薬品費)	-	-	12.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	9.1
減価償却費	-	-	9.3	9.9
経費	-	-	23.1	27.5
(うち委託料)	-	-	11.1	11.8
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	521			
(うち支払利息)	521	-	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		97.9	95.3
医業収支比率	-		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	-		85.8	82.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	260	521
資本勘定繰入	69,383	138,766
計	69,643	139,287

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)	都道府県名	兵庫県
	市町村・組合名	赤穂市
	病院名	赤穂市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	23,205 m ²	指定病院の状況	救臨が感へ災地輪
診療科数	21	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	392	64.8	64.8	68.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	396	64.1	64.2	67.6
平均在院日数(一般病床のみ)		13.6	14.2	14.2

設立団体の状況		
人口(人)	48,567	
決算規模(千円)	20,912,531	
標準財政規模(千円)	12,357,695	
財政力指数	0.72	
経常収支比率(%)	90.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.4
	将来負担比率(%)	129.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	92.8
修正医業収支金額(千円)	8,319,072

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,770,557			
1 経常収益	8,768,580			
(1) 医業収益	8,375,815			
入院収益	5,064,839			
外来収益	2,876,835			
診療収入計	7,941,674			
その他医業収益	434,141			
(うち他会計負担金)	56,743			
(2) 医業外収益	392,765			
(うち国・都道府県補助金)	19,864			
(うち他会計補助・負担金)	325,947			
(うち長期前受金戻入)	15,383			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,977			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,534,080			
2 経常費用	9,476,243			
(1) 医業費用	8,967,823			
職員給与費	3,913,776	46.7	56.1	56.5
材料費	2,483,248	29.6	23.9	24.1
(うち薬品費)	1,275,741	15.2	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,142,681	13.6	10.9	11.4
減価償却費	568,183	6.8	9.3	9.1
経費	1,942,750	23.2	23.1	21.6
(うち委託料)	781,530	9.3	11.1	10.6
研究研修費	30,660			
資産減耗費	29,206			
(2) 医業外費用	508,420			
(うち支払利息)	178,103	2.1	1.8	2.0
(3) 特別損失	57,837			
損益				
経常損益	-707,663			
純損益	-763,523			
累積欠損金	2,749,915			
経常収支比率	92.5		97.9	96.7
医業収支比率	93.4		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	4.4		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	4.6		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	4.4		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	88.5		85.8	86.1

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	14,104,781
1 固定資産	11,465,039
(1) 有形固定資産	10,949,666
(2) 無形固定資産	2,160
(3) 投資その他の資産	513,213
2 流動資産	2,639,742
(1) 現金及び預金	1,259,521
(2) 未収金及び未収収益	1,360,036
(3) 貸倒引当金()	14,945
(4) 貯蔵品	33,464
3 繰延資産	-
負債合計	11,197,051
1 固定負債	8,529,649
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,831,354
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	686,318
(7) リース債務	11,977
2 流動負債	2,476,305
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	783,937
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	236,645
(6) リース債務	11,978
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,397,364
(9) 前受金及び前受収益	46,381
3 繰延収益	191,097
(1) 長期前受金	491,587
(2) 長期前受金収益化累計額()	300,490
資本合計	2,907,730
1 資本金	5,630,026
2 剰余金	-2,722,296
(1) 資本剰余金	27,619
(2) 利益剰余金	-2,749,915
負債・資本合計	14,104,781
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	404,071	382,690
資本勘定繰入	448,318	403,148
計	852,389	785,838

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	32.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)		都道府県名	兵庫県
		市町村・組合名	西脇市
		病院名	西脇病院
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	23,674 m ²	指定病院の状況	救臨がへ災地輪
診療科数	23	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28 年度	27 年度	26 年度
一 般	320	88.2	83.0	84.2
療 養	-	-	-	-
結 核	-	-	-	-
精 神	-	-	-	-
感 染 症	-	-	-	-
計	320	88.2	83.0	84.2
平均在院日数(一般病床のみ)		15.4	15.0	14.6

設立団体の状況		
人口(人)	40,866	
決算規模(千円)	19,641,438	
標準財政規模(千円)	11,828,816	
財政力指数	0.47	
経常収支比率(%)	89.5	
健全化 判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.4
	将来負担比率(%)	10.1

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総 収 益	8,181,132			
1 経 常 収 益	8,179,411			
(1) 医 業 収 益	7,342,398			
入 院 収 益	5,040,850			
外 来 収 益	1,794,517			
診 療 収 入 計	6,835,367			
そ の 他 医 業 収 益	507,031			
(うち他会計負担金)	328,673			
(2) 医 業 外 収 益	837,013			
(うち国・都道府県補助金)	28,476			
(うち他会計補助・負担金)	380,244			
(うち長期前受金戻入)	394,367			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特 別 利 益	1,721			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	8,175,397			
2 経 常 費 用	8,145,576			
(1) 医 業 費 用	7,925,061			
職 員 給 与 費	3,940,269	53.7	56.1	56.5
材 料 費	1,693,286	23.1	23.9	24.1
(うち薬品費)	839,861	11.4	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	853,425	11.6	10.9	11.4
減 価 償 却 費	744,034	10.1	9.3	9.1
経 費	1,500,705	20.4	23.1	21.6
(うち委託料)	746,493	10.2	11.1	10.6
研 究 研 修 費	43,769			
資 産 減 耗 費	2,998			
(2) 医 業 外 費 用	220,515			
(うち支払利息)	178,133	2.4	1.8	2.0
(3) 特 別 損 失	29,821			
損 益				
経 常 損 益	33,835			
純 損 益	5,735			
累 積 欠 損 金	2,103,928			
経 常 収 支 比 率	100.4		97.9	96.7
医 業 収 支 比 率	92.6		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	8.7		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	9.7		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	8.7		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	91.7		85.8	86.1

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資 産 合 計	12,834,761
1 固 定 資 産	9,964,358
(1) 有 形 固 定 資 産	9,528,626
(2) 無 形 固 定 資 産	7,076
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	428,656
2 流 動 資 産	2,870,403
(1) 現 金 及 び 預 金	1,659,430
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	1,159,385
(3) 貸 倒 引 当 金 ()	1,502
(4) 貯 蔵 品	52,370
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	12,647,430
1 固 定 負 債	11,048,605
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,071,234
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 再 建 債 (特 例 債 含 む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(6) 引 当 金	1,974,842
(7) リ ー ス 債 務	2,529
2 流 動 負 債	1,278,332
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	603,503
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	187,937
(6) リ ー ス 債 務	620
(7) 一 時 借 入 金	-
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	386,413
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	320,493
(1) 長 期 前 受 金	2,296,756
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ()	1,976,263
資 本 合 計	187,331
1 資 本 金	1,163,767
2 剰 余 金	-976,436
(1) 資 本 剰 余 金	1,127,492
(2) 利 益 剰 余 金	-2,103,928
負 債 ・ 資 本 合 計	12,834,761
不 良 債 務	-
実 質 資 金 不 足 額	-
資 本 不 足 額 ()	-
資本不足額(繰延収益控除後) ()	-
備 考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	88.5
修正医業収支金額(千円)	7,013,725

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	708,917	708,917
資本勘定繰入	287,393	287,393
計	996,310	996,310

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28 年度	-	-
27 年度	-	-
26 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	28.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	兵庫県
				市町村・組合名	宝塚市
				病院名	市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	30,715 m ²	指定病院の状況	救臨 災地 輪		
診療科数	26	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28 年度	27 年度	26 年度
一 般	436	78.3	75.2	70.4
療 養	-	-	-	-
結 核	-	-	-	-
精 神	-	-	-	-
感 染 症	-	-	-	-
計	436	78.3	75.2	70.4
平均在院日数 (一般病床のみ)		10.8	10.7	11.4

設立団体の状況		
人口 (人)	224,903	
決算規模 (千円)	75,351,155	
標準財政規模 (千円)	43,394,954	
財政力指数	0.88	
経常収支比率 (%)	96.9	
健全化 判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	4.4
	将来負担比率 (%)	30.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	87.9
修正医業収支金額 (千円)	9,891,217

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総 収 益	11,432,100			
1 経 常 収 益	11,429,624			
(1) 医 業 収 益	10,417,511			
入 院 収 益	6,659,135			
外 来 収 益	3,069,643			
診 療 収 入 計	9,728,778			
そ の 他 医 業 収 益	688,733			
(うち他会計負担金)	526,294			
(2) 医 業 外 収 益	1,012,113			
(うち国・都道府県補助金)	17,584			
(うち他会計補助・負担金)	504,489			
(うち長期前受金戻入)	26,479			
(うち資本費繰入収益)	322,315			
(3) 特 別 利 益	2,476			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	11,688,230			
2 経 常 費 用	11,678,258			
(1) 医 業 費 用	11,252,029			
職 員 給 与 費	5,705,867	54.8	56.1	55.3
材 料 費	2,309,525	22.2	23.9	25.4
(うち薬品費)	1,109,956	10.7	12.5	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,199,569	11.5	10.9	12.0
減 価 償 却 費	652,631	6.3	9.3	8.9
経 費	2,527,356	24.3	23.1	19.4
(うち委託料)	1,025,559	9.8	11.1	9.2
研 究 研 修 費	37,316			
資 産 減 耗 費	19,334			
(2) 医 業 外 費 用	426,229			
(うち支払利息)	93,354	0.9	1.8	1.7
(3) 特 別 損 失	9,972			
損 益				
経 常 損 益	-248,634			
純 損 益	-256,130			
累 積 欠 損 金	-			
経 常 収 支 比 率	97.9		97.9	98.4
医 業 収 支 比 率	92.6		88.4	91.3
他会計繰入金対経常収益比率	9.0		12.3	10.3
他会計繰入金対医業収益比率	9.9		14.4	11.7
他会計繰入金対総収益比率	9.0		12.4	10.5
実質収益対経常費用比率	89.0		85.8	88.2

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資 産 合 計	15,641,440
1 固 定 資 産	13,634,214
(1) 有 形 固 定 資 産	11,560,694
(2) 無 形 固 定 資 産	4,328
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	2,069,192
2 流 動 資 産	2,007,226
(1) 現 金 及 び 預 金	147,346
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	1,745,498
(3) 貸 倒 引 当 金 ()	1,807
(4) 貯 蔵 品	113,697
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	11,476,318
1 固 定 負 債	7,400,200
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,840,200
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 再 建 債 (特 例 債 含 む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金	1,560,000
(6) 引 当 金	-
(7) リ ー ス 債 務	-
2 流 動 負 債	3,773,923
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	651,409
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	600,000
(5) 引 当 金	386,394
(6) リ ー ス 債 務	-
(7) 一 時 借 入 金	1,000,000
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	1,095,700
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	76
3 繰 延 収 益	302,195
(1) 長 期 前 受 金	956,434
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ()	654,239
資 本 合 計	4,165,122
1 資 本 金	2,816,580
2 剰 余 金	1,348,542
(1) 資 本 剰 余 金	315,094
(2) 利 益 剰 余 金	1,033,448
負 債 ・ 資 本 合 計	15,641,440
不 良 債 務	1,115,288
実 質 資 金 不 足 額	1,115,288
資 本 不 足 額 ()	-
資本不足額 (繰延収益控除後) ()	-
備 考	

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,030,783	1,030,783
資本勘定繰入	373,931	511,025
計	1,404,714	1,541,808

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28 年 度	1,115,288	10.7
27 年 度	643,425	6.5
26 年 度	696,458	7.6

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	727,087
健全化法上の資金不足比率 (%)	6.9
地財法上の資金不足額 (千円)	727,087
地財法上の資金不足比率 (%)	6.9

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)				都道府県名	兵庫県
				市町村・組合名	高砂市
				病院名	高砂市民病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	26,685 m ²	指定病院の状況	救臨	輪	
診療科数	21	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	290	51.3	49.9	51.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	290	51.3	49.9	51.7
平均在院日数(一般病床のみ)		16.5	16.1	16.1

設立団体の状況		
人口(人)	91,030	
決算規模(千円)	33,481,507	
標準財政規模(千円)	20,268,459	
財政力指数	0.90	
経常収支比率(%)	94.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.1
	将来負担比率(%)	71.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	85.8
修正医業収支金額(千円)	4,515,435

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,591,589			
1 経常収益	5,077,810			
(1) 医業収益	4,680,951			
入院収益	2,434,738			
外来収益	1,957,966			
診療収入計	4,392,704			
その他医業収益	288,247			
(うち他会計負担金)	165,516			
(2) 医業外収益	396,859			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	162,467			
(うち長期前受金戻入)	199,905			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	513,779			
(うち他会計繰入金)	465,899			
総費用	5,434,925			
2 経常費用	5,434,925			
(1) 医業費用	5,260,390			
職員給与費	2,783,757	59.5	56.1	59.8
材料費	968,588	20.7	23.9	19.6
(うち薬品費)	482,779	10.3	12.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	451,350	9.6	10.9	9.1
減価償却費	367,620	7.9	9.3	9.9
経費	1,120,208	23.9	23.1	27.5
(うち委託料)	365,179	7.8	11.1	11.8
研究研修費	13,521			
資産減耗費	6,696			
(2) 医業外費用	174,535			
(うち支払利息)	22,489	0.5	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-357,115			
純損益	156,664			
累積欠損金	7,842,474			
経常収支比率	93.4		97.9	95.3
医業収支比率	89.0		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	6.5		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	7.0		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	14.2		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	87.4		85.8	82.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	7,368,023
1 固定資産	6,203,437
(1) 有形固定資産	6,089,611
(2) 無形固定資産	5,000
(3) 投資その他の資産	108,826
2 流動資産	1,164,586
(1) 現金及び預金	442,149
(2) 未収金及び未収収益	706,181
(3) 貸倒引当金()	6,470
(4) 貯蔵品	22,726
3 繰延資産	-
負債合計	4,550,540
1 固定負債	2,571,236
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	941,677
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,432,739
(7) リース債務	196,820
2 流動負債	1,123,217
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	466,938
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	179,227
(6) リース債務	90,438
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	363,098
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	856,087
(1) 長期前受金	1,479,165
(2) 長期前受金収益化累計額()	623,078
資本合計	2,817,483
1 資本金	10,659,957
2 剰余金	-7,842,474
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-7,842,474
負債・資本合計	7,368,023
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	327,983	793,882
資本勘定繰入	461,990	461,990
計	789,973	1,255,872

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	167.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)				都道府県名	兵庫県
				市町村・組合名	川西市
				病院名	川西病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 未 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	14,540 m ²	指定病院の状況	救 臨 地 輪		
診療科数	15	看護配置	7 : 1		
許可公営企業	許可	経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一 般	250	76.5	69.5	61.1
療 養	-	-	-	-
結 核	-	-	-	-
精 神	-	-	-	-
感 染 症	-	-	-	-
計	250	76.5	69.5	61.1
平均在院日数(一般病床のみ)		13.2	12.7	11.8

設立団体の状況		
人口(人)	156,375	
決算規模(千円)	52,964,044	
標準財政規模(千円)	30,059,742	
財政力指数	0.74	
経常収支比率(%)	98.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.8
	将来負担比率(%)	99.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	81.5
修正医業収支金額(千円)	4,509,950

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総 収 益	5,601,459			
1 経 常 収 益	5,601,459			
(1) 医 業 収 益	4,757,450			
入 院 収 益	3,206,194			
外 来 収 益	1,112,625			
診 療 収 入 計	4,318,819			
そ の 他 医 業 収 益	438,631			
(うち他会計負担金)	247,500			
(2) 医 業 外 収 益	844,009			
(うち国・都道府県補助金)	2,271			
(うち他会計補助・負担金)	704,739			
(うち長期前受金戻入)	107,701			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特 別 利 益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	5,719,421			
2 経 常 費 用	5,717,418			
(1) 医 業 費 用	5,535,361			
職 員 給 与 費	2,607,906	54.8	56.1	59.8
材 料 費	929,703	19.5	23.9	19.6
(うち薬品費)	564,163	11.9	12.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	365,540	7.7	10.9	9.1
減 価 償 却 費	167,079	3.5	9.3	9.9
経 理 費	1,805,553	38.0	23.1	27.5
(うち委託料)	567,947	11.9	11.1	11.8
研 究 研 修 費	15,417			
資 産 減 耗 費	9,703			
(2) 医 業 外 費 用	182,057			
(うち支払利息)	11,988	0.3	1.8	1.9
(3) 特 別 損 失	2,003			
損 益				
経 常 損 益	-115,959			
純 損 益	-117,962			
累 積 欠 損 金	6,268,313			
経 常 収 支 比 率	98.0		97.9	95.3
医 業 収 支 比 率	85.9		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	17.0		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	20.0		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	17.0		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	81.3		85.8	82.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資 産 合 計	3,576,082
1 固 定 資 産	2,874,900
(1) 有 形 固 定 資 産	2,459,262
(2) 無 形 固 定 資 産	334,136
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	81,502
2 流 動 資 産	701,182
(1) 現 金 及 び 預 金	15,691
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	684,572
(3) 貸 倒 引 当 金 ()	5,678
(4) 貯 蔵 品	5,749
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	7,956,469
1 固 定 負 債	5,397,676
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,366,087
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 再 建 債 (特 例 債 含 む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	192,700
(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金	2,400,000
(6) 引 当 金	1,438,889
(7) リ ー ス 債 務	-
2 流 動 負 債	1,654,828
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	54,468
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	20,000
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	204,174
(6) リ ー ス 債 務	-
(7) 一 時 借 入 金	420,000
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	927,279
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	903,965
(1) 長 期 前 受 金	4,619,198
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ()	3,715,233
資 本 合 計	-4,380,387
1 資 本 金	110,184
2 剰 余 金	-4,490,571
(1) 資 本 剰 余 金	1,777,742
(2) 利 益 剰 余 金	-6,268,313
負 債 ・ 資 本 合 計	3,576,082
不 良 債 務	879,178
実 質 資 金 不 足 額	879,178
資 本 不 足 額 ()	4,380,387
資本不足額(繰延収益控除後) ()	3,476,422
備 考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	828,392	952,239
資本勘定繰入	45,935	600,107
計	874,327	1,552,346

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	879,178	18.5
27年度	806,796	18.2
26年度	1,179,177	29.9

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	131.8
健全化法上の資金不足額(千円)	669,326
健全化法上の資金不足比率(%)	14.0
地財法上の資金不足額(千円)	669,326
地財法上の資金不足比率(%)	14.0

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)	都道府県名	兵庫県
	市町村・組合名	三田市
	病院名	三田市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透末訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	22,928 m ²	指定病院の状況	救臨地
診療科数	18	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	300	80.5	74.2	79.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	300	80.5	74.2	79.5
平均在院日数(一般病床のみ)		10.3	10.2	11.1

設立団体の状況		
人口(人)	112,691	
決算規模(千円)	38,937,041	
標準財政規模(千円)	22,939,384	
財政力指数	0.84	
経常収支比率(%)	98.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.3
	将来負担比率(%)	6.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	86.3
修正医業収支金額(千円)	7,120,254

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,722,791			
1 経常収益	8,707,034			
(1) 医業収益	7,509,475			
入院収益	5,211,546			
外来収益	1,679,940			
診療収入計	6,891,486			
その他医業収益	617,989			
(うち他会計負担金)	389,221			
(2) 医業外収益	1,197,559			
(うち国・都道府県補助金)	5,769			
(うち他会計補助・負担金)	766,391			
(うち長期前受金戻入)	357,546			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	15,757			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,816,722			
2 経常費用	8,771,025			
(1) 医業費用	8,247,478			
職員給与費	3,711,627	49.4	56.1	56.5
材料費	1,663,007	22.1	23.9	24.1
(うち薬品費)	566,315	7.5	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,028,335	13.7	10.9	11.4
減価償却費	503,116	6.7	9.3	9.1
経費	2,327,703	31.0	23.1	21.6
(うち委託料)	642,306	8.6	11.1	10.6
研究研修費	23,074			
資産減耗費	18,951			
(2) 医業外費用	523,547			
(うち支払利息)	280,459	3.7	1.8	2.0
(3) 特別損失	45,697			
損益				
経常損益	-63,991			
純損益	-93,931			
累積欠損金	914,283			
経常収支比率	99.3		97.9	96.7
医業収支比率	91.1		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	13.3		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	15.4		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	13.2		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	86.1		85.8	86.1

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	12,023,688
1 固定資産	10,446,693
(1) 有形固定資産	10,135,797
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	310,896
2 流動資産	1,576,995
(1) 現金及び預金	382,520
(2) 未収金及び未収収益	1,122,965
(3) 貸倒引当金()	3,635
(4) 貯蔵品	74,975
3 繰延資産	-
負債合計	10,396,151
1 固定負債	6,973,940
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,961,830
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	12,110
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,773,523
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,096,558
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	234,477
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	405,411
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,648,688
(1) 長期前受金	13,054,603
(2) 長期前受金収益化累計額()	11,405,915
資本合計	1,627,537
1 資本金	793,700
2 剰余金	833,837
(1) 資本剰余金	1,748,120
(2) 利益剰余金	-914,283
負債・資本合計	12,023,688
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	965,250	1,155,612
資本勘定繰入	711,925	711,925
計	1,677,175	1,867,537

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	12.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)		都道府県名	兵庫県
		市町村・組合名	加西市
		病院名	加西病院
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	19,166 m ²	指定病院の状況	救臨感 輪
診療科数	17	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	260	75.2	83.4	82.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	266	73.5	81.5	80.3
平均在院日数(一般病床のみ)		15.8	15.6	15.5

設立団体の状況		
人口(人)	44,313	
決算規模(千円)	20,228,193	
標準財政規模(千円)	11,587,169	
財政力指数	0.64	
経常収支比率(%)	94.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.3
	将来負担比率(%)	68.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	81.1
修正医業収支金額(千円)	4,663,801

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,922,616			
1 経常収益	5,631,773			
(1) 医業収益	4,783,482			
入院収益	3,164,747			
外来収益	1,290,783			
診療収入計	4,455,530			
その他医業収益	327,952			
(うち他会計負担金)	119,681			
(2) 医業外収益	848,291			
(うち国・都道府県補助金)	12,387			
(うち他会計補助・負担金)	798,032			
(うち長期前受金戻入)	8,487			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	290,843			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,941,023			
2 経常費用	5,938,367			
(1) 医業費用	5,751,955			
職員給与費	2,984,634	62.4	56.1	59.8
材料費	878,796	18.4	23.9	19.6
(うち薬品費)	336,069	7.0	12.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	494,769	10.3	10.9	9.1
減価償却費	426,689	8.9	9.3	9.9
経費	1,438,748	30.1	23.1	27.5
(うち委託料)	541,258	11.3	11.1	11.8
研究研修費	19,847			
資産減耗費	3,241			
(2) 医業外費用	186,412			
(うち支払利息)	41,365	0.9	1.8	1.9
(3) 特別損失	2,656			
損益				
経常損益	-306,594			
純損益	-18,407			
累積欠損金	5,924,313			
経常収支比率	94.8		97.9	95.3
医業収支比率	83.2		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	16.3		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	19.2		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	15.5		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	79.4		85.8	82.6

備考:
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,037,195
1 固定資産	3,210,764
(1) 有形固定資産	3,197,185
(2) 無形固定資産	60
(3) 投資その他の資産	13,519
2 流動資産	826,431
(1) 現金及び預金	24,299
(2) 未収金及び未収収益	794,118
(3) 貸倒引当金()	5,819
(4) 貯蔵品	13,324
3 繰延資産	-
負債合計	4,648,214
1 固定負債	3,263,010
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,544,839
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	718,171
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,341,035
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	312,202
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	206,678
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	440,000
(8) 未払金及び未払費用	356,481
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	44,169
(1) 長期前受金	171,809
(2) 長期前受金収益化累計額()	127,640
資本合計	-611,019
1 資本金	5,292,304
2 剰余金	-5,903,323
(1) 資本金剰余金	19,877
(2) 利益剰余金	-5,923,200
負債・資本合計	4,037,195
不良債務	202,402
実質資金不足額	202,402
資金不足額()	611,019
資本不足額(繰延収益控除後)()	566,850
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	802,202	917,713
資本勘定繰入	232,287	232,287
計	1,034,489	1,150,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	202,402	4.2
27年度	127,980	2.4
26年度	25,035	0.5

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	123.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	兵庫県
	市町村・組合名	宍粟市
	病院名	公立宍粟総合病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	205	70.0	68.9	66.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	205	70.0	68.9	66.4
平均在院日数（一般病床のみ）		15.0	15.2	14.9

設立団体の状況		
人口（人）	37,773	
決算規模（千円）	23,854,671	
標準財政規模（千円）	15,331,255	
財政力指数	0.35	
経常収支比率（%）	92.5	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	14.5
	将来負担比率（%）	110.6

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	14,078 m ²	指定病院の状況	救臨へ輪
診療科数	12	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	89.2
修正医業収支金額（千円）	3,375,953

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,828,421			
1 経常収益	3,828,421			
(1) 医業収益	3,465,253			
入院収益	2,106,748			
外来収益	1,126,832			
診療収入計	3,233,580			
その他医業収益	231,673			
(うち他会計負担金)	89,300			
(2) 医業外収益	363,168			
(うち国・都道府県補助金)	3,689			
(うち他会計補助・負担金)	329,829			
(うち長期前受金戻入)	3,992			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,943,639			
2 経常費用	3,943,639			
(1) 医業費用	3,784,624			
職員給与費	1,792,994	51.7	56.1	59.8
材料費	695,684	20.1	23.9	19.6
(うち薬品費)	335,048	9.7	12.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	318,059	9.2	10.9	9.1
減価償却費	251,434	7.3	9.3	9.9
経費	1,033,567	29.8	23.1	27.5
(うち委託料)	222,625	6.4	11.1	11.8
研究研修費	8,857			
資産減耗費	2,088			
(2) 医業外費用	159,015			
(うち支払利息)	53,043	1.5	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-115,218			
純損益	-115,218			
累積欠損金	4,768,152			
経常収支比率	97.1		97.9	95.3
医業収支比率	91.6		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	10.9		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	12.1		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	10.9		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	86.5		85.8	82.6

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	4,310,872
1 固定資産	3,618,712
(1) 有形固定資産	3,478,637
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	140,075
2 流動資産	692,160
(1) 現金及び預金	148,904
(2) 未収金及び未収収益	509,836
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	33,328
3 繰延資産	-
負債合計	3,793,695
1 固定負債	2,484,730
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,484,730
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,173,261
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	326,991
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	116,107
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	500,000
(8) 未払金及び未払費用	215,069
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	135,704
(1) 長期前受金	189,306
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	53,602
資本合計	517,177
1 資本金	5,264,572
2 剰余金	-4,747,395
(1) 資本剰余金	20,757
(2) 利益剰余金	-4,768,152
負債・資本合計	4,310,872
不良債務	154,110
実質資金不足額	154,110
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	415,369	419,129
資本勘定繰入	188,665	210,845
計	604,034	629,974

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	154,110	4.4
27年度	161,149	4.8
26年度	104,788	3.2

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	137.6
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	18,203
地財法上の資金不足比率（%）	0.5

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況 (28 年度)		都道府県名	兵庫県
		市町村・組合名	加東市
		病院名	加東市民病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	167	49.7	40.9	38.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	167	49.7	40.9	38.4
平均在院日数(一般病床のみ)		21.9	18.5	20.1

人口(人)	40,310	
決算規模(千円)	19,448,299	
標準財政規模(千円)	11,926,454	
財政力指数	0.72	
経常収支比率(%)	85.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.1
	将来負担比率(%)	-

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 未 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	9,954 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	16	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支比率(%)	73.6
修正医業収支金額(千円)	1,431,538

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,931,932			
1 経常収益	1,729,517			
(1) 医業収益	1,536,773			
入院収益	986,656			
外来収益	366,177			
診療収入計	1,352,833			
その他医業収益	183,940			
(うち他会計負担金)	105,235			
(2) 医業外収益	192,744			
(うち国・都道府県補助金)	651			
(うち他会計補助・負担金)	180,532			
(うち長期前受金戻入)	4,318			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	202,415			
(うち他会計繰入金)	200,000			
総費用	2,023,394			
2 経常費用	2,003,630			
(1) 医業費用	1,944,237			
職員給与費	1,288,907	83.9	56.1	60.1
材料費	207,705	13.5	23.9	18.1
(うち薬品費)	109,280	7.1	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	81,351	5.3	10.9	8.1
減価償却費	135,683	8.8	9.3	10.1
経費	304,750	19.8	23.1	30.4
(うち委託料)	172,245	11.2	11.1	12.5
研究研修費	4,318			
資産減耗費	2,874			
(2) 医業外費用	59,393			
(うち支払利息)	9,812	0.6	1.8	1.9
(3) 特別損失	19,764			
損益				
経常損益	-274,113			
純損益	-91,462			
累積欠損金	2,075,968			
経常収支比率	86.3		97.9	96.4
医業収支比率	79.0		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	16.5		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	18.6		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	25.1		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	72.1		85.8	81.4

区分	決算額
資産合計	1,987,272
1 固定資産	1,465,083
(1) 有形固定資産	1,465,083
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	522,189
(1) 現金及び預金	269,430
(2) 未収金及び未収収益	238,647
(3) 貸倒引当金()	40
(4) 貯蔵品	14,002
3 繰延資産	-
負債合計	1,139,539
1 固定負債	842,465
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	382,303
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	300,000
(6) 引当金	-
(7) リース債務	160,162
2 流動負債	289,685
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	54,167
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	70,078
(6) リース債務	63,348
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	90,612
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	7,389
(1) 長期前受金	33,211
(2) 長期前受金収益化累計額()	25,822
資本合計	847,733
1 資本金	2,903,919
2 剰余金	-2,056,186
(1) 資本剰余金	17,772
(2) 利益剰余金	-2,073,958
負債・資本合計	1,987,272
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	285,302	485,767
資本勘定繰入	69,542	89,779
計	354,844	575,546

年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	20,547	1.6
26年度	-	-

累積欠損金比率(%)	135.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (28年度)		都道府県名	兵庫県	
		市町村・組合名	たつの市	
		病院名	たつの市民病院	
施設及び業務概況等				
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド I	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当	
建物面積	8,263 m ²	指定病院の状況	救	
診療科数	16	看護配置	10:1	
許可公営企業		経営形態	直営	
DPC対象病院	-			

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	120	76.1	51.1	53.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	120	76.1	51.1	53.1
平均在院日数(一般病床のみ)		20.3	18.3	19.3

設立団体の状況		
人口(人)	77,419	
決算規模(千円)	35,894,712	
標準財政規模(千円)	21,372,267	
財政力指数	0.58	
経常収支比率(%)	87.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.9
	将来負担比率(%)	38.0

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,263,462			
1 経常収益	2,263,462			
(1) 医業収益	1,387,150			
入院収益	905,510			
外来収益	352,840			
診療収入計	1,258,350			
その他医業収益	128,800			
(うち他会計負担金)	52,544			
(2) 医業外収益	876,312			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	361,248			
(うち長期前受金戻入)	207,886			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,268,648			
2 経常費用	2,268,648			
(1) 医業費用	1,917,887			
職員給与費	1,118,787	80.7	56.1	60.1
材料費	196,049	14.1	23.9	18.1
(うち薬品費)	68,229	4.9	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	107,521	7.8	10.9	8.1
減価償却費	195,611	14.1	9.3	10.1
経費	393,500	28.4	23.1	30.4
(うち委託料)	193,203	13.9	11.1	12.5
研究研修費	4,958			
資産減耗費	8,982			
(2) 医業外費用	350,761			
(うち支払利息)	9,601	0.7	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-5,186			
純損益	-5,186			
累積欠損金	494,931			
経常収支比率	99.8		97.9	96.4
医業収支比率	72.3		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	18.3		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	29.8		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	18.3		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	81.5		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,215,952
1 固定資産	1,907,391
(1) 有形固定資産	1,906,938
(2) 無形固定資産	453
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	308,561
(1) 現金及び預金	53,730
(2) 未収金及び未収収益	246,403
(3) 貸倒引当金()	2,012
(4) 貯蔵品	10,440
3 繰延資産	-
負債合計	2,654,794
1 固定負債	707,252
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	546,591
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	160,661
(7) リース債務	-
2 流動負債	610,475
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	116,102
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	69,058
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	340,000
(8) 未払金及び未払費用	74,911
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,337,067
(1) 長期前受金	2,138,130
(2) 長期前受金収益化累計額()	801,063
資本合計	-438,842
1 資本金	54,589
2 剰余金	-493,431
(1) 資本剰余金	1,500
(2) 利益剰余金	-494,931
負債・資本合計	2,215,952
不良債務	185,812
実質資金不足額	185,812
資金不足額()	438,842
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	69.6
修正医業収支金額(千円)	1,334,606

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	337,087	413,792
資本勘定繰入	89,529	186,208
計	426,616	600,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	185,812	13.4
27年度	198,855	15.7
26年度	98,538	7.3

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	35.7
健全化法上の資金不足額(千円)	114,742
健全化法上の資金不足比率(%)	8.2
地財法上の資金不足額(千円)	114,742
地財法上の資金不足比率(%)	8.2

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	兵庫県
				市町村・組合名	神河町
				病院名	公立神崎総合病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	14,188 ㎡	指定病院の状況	救臨		
診療科数	17	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	155	73.4	73.0	68.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	155	73.4	73.0	68.9
平均在院日数（一般病床のみ）		20.8	19.7	18.3

設立団体の状況		
人口（人）	11,452	
決算規模（千円）	8,537,914	
標準財政規模（千円）	5,186,806	
財政力指数	0.42	
経常収支比率（%）	92.4	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	15.7
	将来負担比率（%）	34.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	88.2
修正医業収支金額（千円）	2,704,915

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,125,829			
1 経常収益	3,125,829			
(1) 医業収益	2,893,554			
入院収益	1,596,867			
外来収益	928,216			
診療収入計	2,525,083			
その他医業収益	368,471			
(うち他会計負担金)	188,639			
(2) 医業外収益	232,275			
(うち国・都道府県補助金)	224			
(うち他会計補助・負担金)	213,880			
(うち長期前受金戻入)	1,456			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,204,146			
2 経常費用	3,204,146			
(1) 医業費用	3,067,466			
職員給与費	1,977,025	68.3	56.1	60.1
材料費	416,630	14.4	23.9	18.1
(うち薬品費)	169,719	5.9	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	216,447	7.5	10.9	8.1
減価償却費	162,298	5.6	9.3	10.1
経費	497,614	17.2	23.1	30.4
(うち委託料)	147,015	5.1	11.1	12.5
研究研修費	10,789			
資産減耗費	3,110			
(2) 医業外費用	136,680			
(うち支払利息)	35,132	1.2	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-78,317			
純損益	-78,317			
累積欠損金	823,363			
経常収支比率	97.6		97.9	96.4
医業収支比率	94.3		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	12.9		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	13.9		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	12.9		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	85.0		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	4,077,706
1 固定資産	3,405,933
(1) 有形固定資産	3,358,567
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	47,366
2 流動資産	671,773
(1) 現金及び預金	235,773
(2) 未収金及び未収収益	422,544
(3) 貸倒引当金（ ）	2,524
(4) 貯蔵品	15,980
3 繰延資産	-
負債合計	3,020,025
1 固定負債	2,063,555
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,063,555
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	940,171
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	269,492
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	111,414
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	540,031
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	16,299
(1) 長期前受金	55,047
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	38,748
資本合計	1,057,681
1 資本金	1,881,044
2 剰余金	-823,363
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-823,363
負債・資本合計	4,077,706
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	494,618	402,519
資本勘定繰入	100,000	100,000
計	594,618	502,519

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	28.5
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	兵庫県
	市町村・組合名	香美町
	病院名	公立香住病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	50	59.8	63.5	61.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	59.8	63.5	61.2
平均在院日数(一般病床のみ)		22.2	22.0	24.6

設立団体の状況		
人口(人)	18,070	
決算規模(千円)	14,136,598	
標準財政規模(千円)	8,516,735	
財政力指数	0.25	
経常収支比率(%)	84.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.0
	将来負担比率(%)	98.0

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	8,150 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	7	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	66.1
修正医業収支金額(千円)	645,470

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,255,457			
1 経常収益	1,255,456			
(1) 医業収益	693,728			
入院収益	255,374			
外来収益	338,004			
診療収入計	593,378			
その他医業収益	100,350			
(うち他会計負担金)	48,258			
(2) 医業外収益	561,728			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	315,512			
(うち長期前受金戻入)	307			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,276,392			
2 経常費用	1,271,869			
(1) 医業費用	976,122			
職員給与費	533,954	77.0	56.1	68.5
材料費	86,173	12.4	23.9	17.7
(うち薬品費)	37,920	5.5	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	47,900	6.9	10.9	5.7
減価償却費	75,523	10.9	9.3	12.1
経費	278,294	40.1	23.1	32.0
(うち委託料)	88,053	12.7	11.1	12.2
研究研修費	2,041			
資産減耗費	137			
(2) 医業外費用	295,747			
(うち支払利息)	11,679	1.7	1.8	2.3
(3) 特別損失	4,523			
損益				
経常損益	-16,413			
純損益	-20,935			
累積欠損金	2,774,712			
経常収支比率	98.7		97.9	98.1
医業収支比率	71.1		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	29.0		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	52.4		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	29.0		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	70.1		85.8	75.4

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,580,460
1 固定資産	1,399,613
(1) 有形固定資産	1,363,265
(2) 無形固定資産	2,927
(3) 投資その他の資産	33,421
2 流動資産	180,847
(1) 現金及び預金	33,090
(2) 未収金及び未収収益	143,457
(3) 貸倒引当金()	125
(4) 貯蔵品	4,327
3 繰延資産	-
負債合計	909,937
1 固定負債	582,234
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	582,234
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	324,419
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	156,937
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	12,964
(5) 引当金	40,144
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	62,000
(8) 未払金及び未払費用	46,245
(9) 前受金及び前受収益	84
3 繰延収益	3,284
(1) 長期前受金	15,348
(2) 長期前受金収益化累計額()	12,064
資本合計	670,523
1 資本金	3,426,035
2 剰余金	-2,755,512
(1) 資本剰余金	19,200
(2) 利益剰余金	-2,774,712
負債・資本合計	1,580,460
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	147,083	363,770
資本勘定繰入	102,480	111,426
計	249,563	475,196

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	400.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (28年度)				都道府県名	兵庫県
				市町村・組合名	新温泉町
				病院名	浜坂病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	5,986 m ²	指定病院の状況	救 輪		
診療科数	7	看護配置	13:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	55	55.3	59.2	61.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	55	55.3	59.2	61.5
平均在院日数(一般病床のみ)		19.3	22.0	22.7

設立団体の状況		
人口(人)	14,819	
決算規模(千円)	10,411,024	
標準財政規模(千円)	6,401,465	
財政力指数	0.26	
経常収支比率(%)	84.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.8
	将来負担比率(%)	94.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	53.3
修正医業収支金額(千円)	469,031

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,593,935			
1 経常収益	1,060,273			
(1) 医業収益	511,621			
入院収益	251,253			
外来収益	174,862			
診療収入計	426,115			
その他医業収益	85,506			
(うち他会計負担金)	42,590			
(2) 医業外収益	548,652			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	120,121			
(うち長期前受金戻入)	768			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	533,662			
(うち他会計繰入金)	500,000			
総費用	1,381,126			
2 経常費用	1,381,126			
(1) 医業費用	879,471			
職員給与費	464,481	90.8	56.1	68.5
材料費	74,317	14.5	23.9	17.7
(うち薬品費)	41,653	8.1	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	32,664	6.4	10.9	5.7
減価償却費	51,988	10.2	9.3	12.1
経費	285,471	55.8	23.1	32.0
(うち委託料)	65,036	12.7	11.1	12.2
研究研修費	1,895			
資産減耗費	1,319			
(2) 医業外費用	501,655			
(うち支払利息)	5,261	1.0	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-320,853			
純損益	212,809			
累積欠損金	4,097,886			
経常収支比率	76.8		97.9	98.1
医業収支比率	58.2		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	15.3		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	31.8		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	41.6		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	65.0		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,497,878
1 固定資産	1,087,071
(1) 有形固定資産	1,085,824
(2) 無形固定資産	1,176
(3) 投資その他の資産	71
2 流動資産	410,807
(1) 現金及び預金	242,199
(2) 未収金及び未収収益	152,378
(3) 貸倒引当金()	857
(4) 貯蔵品	16,065
3 繰延資産	-
負債合計	2,182,007
1 固定負債	1,573,950
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	549,041
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	404,380
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	602,424
(7) リース債務	18,105
2 流動負債	583,956
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	58,646
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	84,150
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	49,627
(6) リース債務	30,344
(7) 一時借入金	290,000
(8) 未払金及び未払費用	66,003
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	24,101
(1) 長期前受金	150,240
(2) 長期前受金収益化累計額()	126,139
資本合計	-684,129
1 資本金	3,328,615
2 剰余金	-4,012,744
(1) 資本剰余金	85,142
(2) 利益剰余金	-4,097,886
負債・資本合計	1,497,878
不良債務	30,353
実質資金不足額	30,353
資金不足額()	684,129
資本不足額(繰延収益控除後)()	660,028
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	162,711	662,711
資本勘定繰入	36,700	193,637
計	199,411	856,348

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	30,353	5.9
27年度	252,978	46.5
26年度	222,509	42.5

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	801.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	兵庫県
	市町村・組合名	公立豊岡病院組合
	病院名	公立豊岡病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	42,303 m ²	指定病院の状況	救臨が感へ災地
診療科数	28	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	463	88.4	92.0	96.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	51	66.4	74.4	59.5
感染症	4	-	-	-
計	518	85.5	89.5	91.1
平均在院日数(一般病床のみ)		13.9	14.3	14.8

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.8
修正医業収支金額(千円)	13,096,941

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	15,295,371			
1 経常収益	15,290,400			
(1) 医業収益	13,333,940			
入院収益	9,203,375			
外来収益	3,522,091			
診療収入計	12,725,466			
その他医業収益	608,474			
(うち他会計負担金)	236,999			
(2) 医業外収益	1,956,460			
(うち国・都道府県補助金)	326,824			
(うち他会計補助・負担金)	749,684			
(うち長期前受金戻入)	101,918			
(うち資本費繰入収益)	681,049			
(3) 特別利益	4,971			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	15,840,473			
2 経常費用	15,832,393			
(1) 医業費用	14,908,504			
職員給与費	6,975,583	52.3	56.1	50.8
材料費	3,694,625	27.7	23.9	27.3
(うち薬品費)	1,551,754	11.6	12.5	14.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,048,013	15.4	10.9	12.6
減価償却費	1,220,030	9.1	9.3	8.6
経費	2,905,088	21.8	23.1	20.7
(うち委託料)	1,116,367	8.4	11.1	11.4
研究研修費	76,264			
資産減耗費	36,914			
(2) 医業外費用	923,889			
(うち支払利息)	231,765	1.7	1.8	1.6
(3) 特別損失	8,080			
損益				
経常損益	-541,993			
純損益	-545,102			
累積欠損金	514,705			
経常収支比率	96.6		97.9	99.3
医業収支比率	89.4		88.4	92.4
他会計繰入金対経常収益比率	6.5		12.3	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	7.4		14.4	10.6
他会計繰入金対総収益比率	6.5		12.4	9.3
実質収益対経常費用比率	90.3		85.8	90.0

備考:
「類似平均」については経営規模区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	30,691,841
1 固定資産	27,067,675
(1) 有形固定資産	25,419,199
(2) 無形固定資産	37,093
(3) 投資その他の資産	1,611,383
2 流動資産	3,141,235
(1) 現金及び預金	25,085
(2) 未収金及び未収収益	3,000,546
(3) 貸倒引当金()	1,011
(4) 貯蔵品	108,972
3 繰延資産	482,931
負債合計	30,189,938
1 固定負債	24,928,136
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	22,864,461
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	54,484
(6) 引当金	2,008,191
(7) リース債務	-
2 流動負債	3,979,416
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,635,747
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	587,418
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	180,000
(8) 未払金及び未払費用	1,496,892
(9) 前受金及び前受収益	3,530
3 繰延収益	1,282,386
(1) 長期前受金	2,427,084
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,144,698
資本合計	501,903
1 資本金	2,778,822
2 剰余金	-2,276,919
(1) 資本金剰余金	449,923
(2) 利益剰余金	-2,726,842
負債・資本合計	30,691,841
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	986,683	986,683
資本勘定繰入	812,889	812,889
計	1,799,572	1,799,572

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	15.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	兵庫県
				市町村・組合名	公立豊岡病院組合
				病院名	公立豊岡病院日高医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	11,099 m ²	指定病院の状況	輪		
診療科数	8	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	63	48.6	51.8	57.3
療養	36	52.9	63.3	71.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	50.2	56.0	62.4
平均在院日数(一般病床のみ)		5.1	6.0	7.0

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.4
修正医業収支金額(千円)	1,901,432

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,132,032			
1 経常収益	2,132,032			
(1) 医業収益	1,901,432			
入院収益	701,983			
外来収益	1,112,728			
診療収入計	1,814,711			
その他医業収益	86,721			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	230,600			
(うち国・都道府県補助金)	605			
(うち他会計補助・負担金)	163,674			
(うち長期前受金戻入)	221			
(うち資本費繰入収益)	58,995			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,330,872			
2 経常費用	2,330,195			
(1) 医業費用	2,176,107			
職員給与費	1,141,382	60.0	56.1	68.5
材料費	491,596	25.9	23.9	17.7
(うち薬品費)	228,431	12.0	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	249,773	13.1	10.9	5.7
減価償却費	118,725	6.2	9.3	12.1
経費	409,064	21.5	23.1	32.0
(うち委託料)	95,959	5.0	11.1	12.2
研究研修費	10,949			
資産減耗費	4,391			
(2) 医業外費用	154,088			
(うち支払利息)	18,022	0.9	1.8	2.3
(3) 特別損失	677			
損益				
経常損益	-198,163			
純損益	-198,840			
累積欠損金	-			
経常収支比率	91.5		97.9	98.1
医業収支比率	87.4		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	7.7		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	8.6		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	7.7		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	84.5		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	30,691,841
1 固定資産	27,067,675
(1) 有形固定資産	25,419,199
(2) 無形固定資産	37,093
(3) 投資その他の資産	1,611,383
2 流動資産	3,141,235
(1) 現金及び預金	25,085
(2) 未収金及び未収収益	3,000,546
(3) 貸倒引当金()	1,011
(4) 貯蔵品	108,972
3 繰延資産	482,931
負債合計	30,189,938
1 固定負債	24,928,136
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	22,864,461
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	54,484
(6) 引当金	2,008,191
(7) リース債務	-
2 流動負債	3,979,416
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,635,747
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	587,418
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	180,000
(8) 未払金及び未払費用	1,496,892
(9) 前受金及び前受収益	3,530
3 繰延収益	1,282,386
(1) 長期前受金	2,427,084
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,144,698
資本合計	501,903
1 資本金	2,778,822
2 剰余金	-2,276,919
(1) 資本金剰余金	449,923
(2) 利益剰余金	-2,726,842
負債・資本合計	30,691,841
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	163,674	163,674
資本勘定繰入	64,531	64,531
計	228,205	228,205

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	15.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)				都道府県名	兵庫県
				市町村・組合名	公立豊岡病院組合
				病院名	公立豊岡病院出石医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,574 m ²	指定病院の状況	救 輪		
診療科数	6	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	55	53.1	59.2	54.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	55	53.1	59.2	54.6
平均在院日数(一般病床のみ)		18.5	19.8	18.5

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	65.8
修正医業収支金額(千円)	456,477

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	738,124			
1 経常収益	736,646			
(1) 医業収益	480,167			
入院収益	282,077			
外来収益	144,071			
診療収入計	426,148			
その他医業収益	54,019			
(うち他会計負担金)	23,690			
(2) 医業外収益	256,479			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	203,542			
(うち長期前受金戻入)	2,056			
(うち資本費繰入収益)	46,508			
(3) 特別利益	1,478			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	751,977			
2 経常費用	751,020			
(1) 医業費用	694,081			
職員給与費	459,492	95.7	56.1	68.5
材料費	55,890	11.6	23.9	17.7
(うち薬品費)	20,925	4.4	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	28,292	5.9	10.9	5.7
減価償却費	36,320	7.6	9.3	12.1
経費	137,987	28.7	23.1	32.0
(うち委託料)	31,496	6.6	11.1	12.2
研究研修費	2,870			
資産減耗費	1,522			
(2) 医業外費用	56,939			
(うち支払利息)	18,325	3.8	1.8	2.3
(3) 特別損失	957			
損益				
経常損益	-14,374			
純損益	-13,853			
累積欠損金	-			
経常収支比率	98.1		97.9	98.1
医業収支比率	69.2		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	30.8		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	47.3		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	30.8		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	67.8		85.8	75.4

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	30,691,841
1 固定資産	27,067,675
(1) 有形固定資産	25,419,199
(2) 無形固定資産	37,093
(3) 投資その他の資産	1,611,383
2 流動資産	3,141,235
(1) 現金及び預金	25,085
(2) 未収金及び未収収益	3,000,546
(3) 貸倒引当金()	1,011
(4) 貯蔵品	108,972
3 繰延資産	482,931
負債合計	30,189,938
1 固定負債	24,928,136
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	22,864,461
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	54,484
(6) 引当金	2,008,191
(7) リース債務	-
2 流動負債	3,979,416
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,635,747
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	587,418
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	180,000
(8) 未払金及び未払費用	1,496,892
(9) 前受金及び前受収益	3,530
3 繰延収益	1,282,386
(1) 長期前受金	2,427,084
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,144,698
資本合計	501,903
1 資本金	2,778,822
2 剰余金	-2,276,919
(1) 資本金剰余金	449,923
(2) 利益剰余金	-2,726,842
負債・資本合計	30,691,841
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	227,232	227,232
資本勘定繰入	47,372	47,372
計	274,604	274,604

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	15.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	兵庫県
	市町村・組合名	公立豊岡病院組合
	病院名	公立朝来梁瀬医療センター

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	2,927 m ²	指定病院の状況	輪
診療科数	3	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	33.5	36.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	33.5	36.3
平均在院日数(一般病床のみ)		-	14.0	17.4

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	22.3
修正医業収支金額(千円)	7,593

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	44,256			
1 経常収益	44,256			
(1) 医業収益	7,593			
入院収益	194			
外来収益	6,998			
診療収入計	7,192			
その他医業収益	401			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	36,663			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	113			
(うち資本費繰入収益)	36,264			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	35,766			
2 経常費用	35,766			
(1) 医業費用	34,075			
職員給与費	23,121	304.5	56.1	68.5
材料費	1,698	22.4	23.9	17.7
(うち薬品費)	927	12.2	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	682	9.0	10.9	5.7
減価償却費	-	-	9.3	12.1
経費	9,256	121.9	23.1	32.0
(うち委託料)	2,792	36.8	11.1	12.2
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	1,691			
(うち支払利息)	-	-	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益	8,490			
経常収支比率	123.7		97.9	98.1
医業収支比率	22.3		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	-		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	123.7		85.8	75.4

備考:
「類似平均」については経営規模区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	30,691,841
1 固定資産	27,067,675
(1) 有形固定資産	25,419,199
(2) 無形固定資産	37,093
(3) 投資その他の資産	1,611,383
2 流動資産	3,141,235
(1) 現金及び預金	25,085
(2) 未収金及び未収収益	3,000,546
(3) 貸倒引当金()	1,011
(4) 貯蔵品	108,972
3 繰延資産	482,931
負債合計	30,189,938
1 固定負債	24,928,136
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	22,864,461
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	54,484
(6) 引当金	2,008,191
(7) リース債務	-
2 流動負債	3,979,416
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,635,747
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	587,418
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	180,000
(8) 未払金及び未払費用	1,496,892
(9) 前受金及び前受収益	3,530
3 繰延収益	1,282,386
(1) 長期前受金	2,427,084
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,144,698
資本合計	501,903
1 資本金	2,778,822
2 剰余金	-2,276,919
(1) 資本金剰余金	449,923
(2) 利益剰余金	-2,726,842
負債・資本合計	30,691,841
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	15.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	兵庫県
	市町村・組合名	公立豊岡病院組合
	病院名	公立朝来和田山医療センター

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	57.8	52.6	57.1
療養	-	70.0	69.5	81.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	61.0	57.0	63.6
平均在院日数（一般病床のみ）		20.9	18.5	19.4

項目	数値
人口（人）	-
決算規模（千円）	-
標準財政規模（千円）	-
財政力指数	-
経常収支比率（%）	-
健全化判断比率	-
実質赤字比率（%）	-
連結実質赤字比率（%）	-
実質公債費比率（%）	-
将来負担比率（%）	-

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当	
建物面積	8,888 m ²	指定病院の状況	救	輪
診療科数	10	看護配置	10:1	
許可公営企業		経営形態	直営	
DPC対象病院	-			

修正医業収支比率（%）	78.5
修正医業収支金額（千円）	101,554

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	128,298			
1 経常収益	128,298			
(1) 医業収益	101,554			
入院収益	60,995			
外来収益	38,732			
診療収入計	99,727			
その他医業収益	1,827			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	26,744			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	203			
(うち資本費繰入収益)	26,397			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	134,743			
2 経常費用	134,743			
(1) 医業費用	129,384			
職員給与費	68,700	67.6	56.1	60.1
材料費	29,682	29.2	23.9	18.1
(うち薬品費)	23,025	22.7	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	4,408	4.3	10.9	8.1
減価償却費	-	-	9.3	10.1
経費	31,002	30.5	23.1	30.4
(うち委託料)	7,483	7.4	11.1	12.5
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	5,359			
(うち支払利息)	1	-	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-6,445			
純損益	-6,445			
累積欠損金	6,415,189			
経常収支比率	95.2		97.9	96.4
医業収支比率	78.5		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	-		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	95.2		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

区分	決算額
資産合計	30,691,841
1 固定資産	27,067,675
(1) 有形固定資産	25,419,199
(2) 無形固定資産	37,093
(3) 投資その他の資産	1,611,383
2 流動資産	3,141,235
(1) 現金及び預金	25,085
(2) 未収金及び未収収益	3,000,546
(3) 貸倒引当金（ ）	1,011
(4) 貯蔵品	108,972
3 繰延資産	482,931
負債合計	30,189,938
1 固定負債	24,928,136
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	22,864,461
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	54,484
(6) 引当金	2,008,191
(7) リース債務	-
2 流動負債	3,979,416
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,635,747
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	587,418
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	180,000
(8) 未払金及び未払費用	1,496,892
(9) 前受金及び前受収益	3,530
3 繰延収益	1,282,386
(1) 長期前受金	2,427,084
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	1,144,698
資本合計	501,903
1 資本金	2,778,822
2 剰余金	-2,276,919
(1) 資本金剰余金	449,923
(2) 利益剰余金	-2,726,842
負債・資本合計	30,691,841
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

項目	数値
累積欠損金比率（%）	15.9
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)				都道府県名	兵庫県
				市町村・組合名	公立豊岡病院組合
				病院名	公立朝来医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	13,699 m ²	指定病院の状況	救	輪	
診療科数	11	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	104	66.7	-	-
療養	46	63.6	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	150	65.8	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		16.1	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	64.0
修正医業収支金額(千円)	1,312,010

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,664,352			
1 経常収益	1,664,352			
(1) 医業収益	1,341,101			
入院収益	898,948			
外来収益	365,183			
診療収入計	1,264,131			
その他医業収益	76,970			
(うち他会計負担金)	29,091			
(2) 医業外収益	323,251			
(うち国・都道府県補助金)	210			
(うち他会計補助・負担金)	297,752			
(うち長期前受金戻入)	3,321			
(うち資本費繰入収益)	13,750			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,226,073			
2 経常費用	2,210,511			
(1) 医業費用	2,048,616			
職員給与費	1,004,733	74.9	56.1	60.1
材料費	201,144	15.0	23.9	18.1
(うち薬品費)	77,815	5.8	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	98,259	7.3	10.9	8.1
減価償却費	352,693	26.3	9.3	10.1
経費	461,899	34.4	23.1	30.4
(うち委託料)	181,987	13.6	11.1	12.5
研究研修費	6,236			
資産減耗費	21,911			
(2) 医業外費用	161,895			
(うち支払利息)	42,121	3.1	1.8	1.9
(3) 特別損失	15,562			
損益				
経常損益	-546,159			
純損益	-561,721			
累積欠損金	561,721			
経常収支比率	75.3		97.9	96.4
医業収支比率	65.5		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	19.6		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	24.4		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	19.6		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	60.5		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	30,691,841
1 固定資産	27,067,675
(1) 有形固定資産	25,419,199
(2) 無形固定資産	37,093
(3) 投資その他の資産	1,611,383
2 流動資産	3,141,235
(1) 現金及び預金	25,085
(2) 未収金及び未収収益	3,000,546
(3) 貸倒引当金()	1,011
(4) 貯蔵品	108,972
3 繰延資産	482,931
負債合計	30,189,938
1 固定負債	24,928,136
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	22,864,461
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	54,484
(6) 引当金	2,008,191
(7) リース債務	-
2 流動負債	3,979,416
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,635,747
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	587,418
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	180,000
(8) 未払金及び未払費用	1,496,892
(9) 前受金及び前受収益	3,530
3 繰延収益	1,282,386
(1) 長期前受金	2,427,084
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,144,698
資本合計	501,903
1 資本金	2,778,822
2 剰余金	-2,276,919
(1) 資本剰余金	449,923
(2) 利益剰余金	-2,726,842
負債・資本合計	30,691,841
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	326,843	326,843
資本勘定繰入	76,411	76,411
計	403,254	403,254

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	15.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	兵庫県
	市町村・組合名	公立八鹿病院組合
	病院名	公立八鹿病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透末訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	35,498 m ²	指定病院の状況	救臨へ災地輪
診療科数	22	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	358	67.2	71.0	77.9
療養	55	62.2	68.6	81.0
結核	7	13.6	13.9	24.2
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	420	65.7	69.8	77.4
平均在院日数(一般病床のみ)		18.7	20.1	23.3

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化 判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	85.2
修正医業収支金額(千円)	6,034,491

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,872,674			
1 経常収益	7,872,078			
(1) 医業収益	6,036,261			
入院収益	4,166,092			
外来収益	1,625,370			
診療収入計	5,791,462			
その他医業収益	244,799			
(うち他会計負担金)	1,770			
(2) 医業外収益	1,835,817			
(うち国・都道府県補助金)	3,870			
(うち他会計補助・負担金)	356,451			
(うち長期前受金戻入)	466,888			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	596			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,486,549			
2 経常費用	8,483,851			
(1) 医業費用	7,081,962			
職員給与費	3,987,083	66.1	56.1	55.3
材料費	1,153,745	19.1	23.9	25.4
(うち薬品費)	590,209	9.8	12.5	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	486,375	8.1	10.9	12.0
減価償却費	716,230	11.9	9.3	8.9
経費	1,186,698	19.7	23.1	19.4
(うち委託料)	491,656	8.1	11.1	9.2
研究研修費	25,417			
資産減耗費	12,789			
(2) 医業外費用	1,401,889			
(うち支払利息)	187,535	3.1	1.8	1.7
(3) 特別損失	2,698			
損益				
経常損益	-611,773			
純損益	-613,875			
累積欠損金	-			
経常収支比率	92.8		97.9	98.4
医業収支比率	85.2		88.4	91.3
他会計繰入金対経常収益比率	4.6		12.3	10.3
他会計繰入金対医業収益比率	5.9		14.4	11.7
他会計繰入金対総収益比率	4.6		12.4	10.5
実質収益対経常費用比率	88.6		85.8	88.2

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	21,362,959
1 固定資産	16,660,310
(1) 有形固定資産	14,457,897
(2) 無形固定資産	3,984
(3) 投資その他の資産	2,198,429
2 流動資産	4,702,649
(1) 現金及び預金	3,433,042
(2) 未収金及び未収収益	1,153,522
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	98,995
3 繰延資産	-
負債合計	13,263,807
1 固定負債	10,601,519
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,171,394
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,430,125
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,943,219
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	795,246
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	691,244
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	403,281
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	719,069
(1) 長期前受金	2,596,077
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,877,008
資本合計	8,099,152
1 資本金	7,747,218
2 剰余金	351,934
(1) 資本剰余金	1,408
(2) 利益剰余金	350,526
負債・資本合計	21,362,959
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	448,117	358,221
資本勘定繰入	408,648	488,801
計	856,765	847,022

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)		都道府県名	兵庫県
		市町村・組合名	公立八鹿病院組合
		病院名	公立村岡病院
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	2,995 m ²	指定病院の状況	臨
診療科数	6	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	42	50.8	48.4	53.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	42	50.8	48.4	53.8
平均在院日数(一般病床のみ)		11.9	17.7	20.0

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	76.5
修正医業収支金額(千円)	415,528

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	570,358			
1 経常収益	570,235			
(1) 医業収益	415,528			
入院収益	219,900			
外来収益	184,085			
診療収入計	403,985			
その他医業収益	11,543			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	154,707			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	88,169			
(うち長期前受金戻入)	18,215			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	123			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	593,379			
2 経常費用	593,288			
(1) 医業費用	543,363			
職員給与費	352,140	84.7	56.1	77.1
材料費	89,455	21.5	23.9	16.7
(うち薬品費)	65,238	15.7	12.5	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	18,341	4.4	10.9	5.1
減価償却費	36,911	8.9	9.3	12.8
経費	62,987	15.2	23.1	40.7
(うち委託料)	26,192	6.3	11.1	16.6
研究研修費	1,490			
資産減耗費	380			
(2) 医業外費用	49,925			
(うち支払利息)	729	0.2	1.8	1.8
(3) 特別損失	91			
損益				
経常損益	-23,053			
純損益	-23,021			
累積欠損金	-			
経常収支比率	96.1		97.9	96.9
医業収支比率	76.5		88.4	67.1
他会計繰入金対経常収益比率	15.5		12.3	32.4
他会計繰入金対医業収益比率	21.2		14.4	49.6
他会計繰入金対総収益比率	15.5		12.4	32.2
実質収益対経常費用比率	81.3		85.8	65.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	21,362,959
1 固定資産	16,660,310
(1) 有形固定資産	14,457,897
(2) 無形固定資産	3,984
(3) 投資その他の資産	2,198,429
2 流動資産	4,702,649
(1) 現金及び預金	3,433,042
(2) 未収金及び未収収益	1,153,522
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	98,995
3 繰延資産	-
負債合計	13,263,807
1 固定負債	10,601,519
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,171,394
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,430,125
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,943,219
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	795,246
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	691,244
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	403,281
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	719,069
(1) 長期前受金	2,596,077
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,877,008
資本合計	8,099,152
1 資本金	7,747,218
2 剰余金	351,934
(1) 資本剰余金	1,408
(2) 利益剰余金	350,526
負債・資本合計	21,362,959
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	87,532	88,169
資本勘定繰入	12,510	14,721
計	100,042	102,890

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)		都道府県名	兵庫県
		市町村・組合名	北播磨総合医療センター企業団
		病院名	北播磨総合医療センター
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透Ⅰ訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	38,109 m ²	指定病院の状況	救臨 地 輪
診療科数	33	看護配置	7 : 1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 ヘ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28 年度	27 年度	26 年度
一 般	450	89.9	84.4	83.9
療 養	-	-	-	-
結 核	-	-	-	-
精 神	-	-	-	-
感 染 症	-	-	-	-
計	450	89.9	84.4	83.9
平均在院日数(一般病床のみ)		13.4	13.0	13.6

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	-	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	-	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.5
修正医業収支金額(千円)	12,858,415

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総 収 益	15,377,634			
1 経 常 収 益	15,321,210			
(1) 医 業 収 益	13,154,867			
入 院 収 益	9,464,687			
外 来 収 益	3,051,736			
診 療 収 入 計	12,516,423			
そ の 他 医 業 収 益	638,444			
(うち他会計負担金)	296,452			
(2) 医 業 外 収 益	2,166,343			
(うち国・都道府県補助金)	17,789			
(うち他会計補助・負担金)	1,351,783			
(うち長期前受金戻入)	728,670			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特 別 利 益	56,424			
(うち他会計繰入金)	51,765			
総 費 用	15,368,364			
2 経 常 費 用	15,297,460			
(1) 医 業 費 用	14,701,168			
職 員 給 与 費	6,335,179	48.2	56.1	55.3
材 料 費	3,859,509	29.3	23.9	25.4
(うち薬品費)	1,293,270	9.8	12.5	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,477,590	18.8	10.9	12.0
減 価 償 却 費	1,700,470	12.9	9.3	8.9
経 費	2,733,068	20.8	23.1	19.4
(うち委託料)	1,231,566	9.4	11.1	9.2
研 究 研 修 費	67,867			
資 産 減 耗 費	5,075			
(2) 医 業 外 費 用	596,292			
(うち支払利息)	122,991	0.9	1.8	1.7
(3) 特 別 損 失	70,904			
損 益				
経 常 損 益	23,750			
純 損 益	9,270			
累 積 欠 損 金	151,252			
経 常 収 支 比 率	100.2		97.9	98.4
医 業 収 支 比 率	89.5		88.4	91.3
他会計繰入金対経常収益比率	10.8		12.3	10.3
他会計繰入金対医業収益比率	12.5		14.4	11.7
他会計繰入金対総収益比率	11.1		12.4	10.5
実質収益対経常費用比率	89.4		85.8	88.2

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資 産 合 計	19,405,004
1 固 定 資 産	16,011,927
(1) 有 形 固 定 資 産	14,693,029
(2) 無 形 固 定 資 産	564,890
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	754,008
2 流 動 資 産	3,393,077
(1) 現 金 及 び 預 金	1,086,192
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	2,217,171
(3) 貸 倒 引 当 金 ()	4,944
(4) 貯 蔵 品	91,143
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	18,701,005
1 固 定 負 債	10,285,663
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,184,939
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 再 建 債 (特 例 債 含 む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(6) 引 当 金	1,100,072
(7) リ ー ス 債 務	652
2 流 動 負 債	3,156,863
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	994,555
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	406,568
(6) リ ー ス 債 務	24,417
(7) 一 時 借 入 金	-
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	1,669,086
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	5,258,479
(1) 長 期 前 受 金	8,130,090
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ()	2,871,611
資 本 合 計	703,999
1 資 本 金	428,387
2 剰 余 金	275,612
(1) 資 本 剰 余 金	426,864
(2) 利 益 剰 余 金	-151,252
負 債 ・ 資 本 合 計	19,405,004
不 良 債 務	-
実 質 資 金 不 足 額	-
資 本 不 足 額 ()	-
資本不足額(繰延収益控除後) ()	-
備 考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,189,887	1,700,000
資本勘定繰入	429,959	-
計	1,619,846	1,700,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28 年度	-	-
27 年度	-	-
26 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	1.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。